

A large, stylized teal graphic of the number '60' followed by 'th'. The '6' is a thick, continuous stroke that loops around. The '0' is also a thick, continuous stroke that loops around. The 'th' is in a smaller, teal, serif font.

1966 — 2026

創立 60 周年 記念 冊 子

笑 顔 を 紡 い だ
六 十 年

th

2026 年 6 月 9 日

一般社団法人日本アイスクリーム協会

笑顔を紡いだ六十年

60th

1966 — 2026

創立 60 周年記念冊子

一般社団法人日本アイスクリーム協会

創立60周年記念冊子

1966—2026



1	会長挨拶
2	祝辞
4	創立60周年 感謝状贈呈者
6	この10年の主な動き
10	データでみるこの10年 アイスクリーム類の種類別販売物量・金額 アイスクリーム類の形態別販売物量・金額 アイスクリーム類の年間支出金額 アイスクリーム類の都市別年間支出金額 アイスクリーム類の輸出入実績
17	アイスクリーム産業の変遷と発展
18	「アイスクリームフェスタ」の歩み
20	アイスな瞬間！ 写真投稿キャンペーン
22	社会貢献活動（福祉施設へのアイスクリームの寄贈）
24	衛生功労者 協会会長賞表彰の軌跡
28	アイスクリーム白書 2025
32	アイスクリームセミナー
34	一般社団法人 日本アイスクリーム協会概要
36	アイスクリーム名鑑



一般社団法人
日本アイスクリーム協会

会 長 中島 英樹

創立60周年を迎えて

日本アイスクリーム協会は、本年創立 60 周年を迎えることができました。これもひとえに、当協会所管官庁であります厚生労働省をはじめとする行政機関のご指導とご支援、関係業界団体の皆様のご協力、そして当協会会員各位ならびに多くの諸先輩方のご尽力の賜物であり、心より厚く御礼申し上げます。

日本アイスクリーム協会は、1966 年（昭和 41 年）、アイスクリーム類および氷菓の衛生と品質の向上を図り、安全・安心な商品を消費者の皆様にお届けすることで、豊かな食生活に寄与することを目的として設立されました。

設立当時約 510 億円であったアイスクリーム市場は、関係企業の皆様の不断的努力に支えられながら発展を続け、2025 年度 6,631 億円と大きく成長しております。昭和の時代には主に子どものおやつとして親しまれていたアイスクリームは、その後、各社の積極的な設備投資や技術革新により、高付加価値商品の開発や品質向上が進み、「大人のデザート」としても広く受け入れられる存在へと進化してまいりました。

また、当協会が毎年公表しているアイスクリーム白書においても、調査開始以来、「好きなスイーツ」の第 1 位を継続して獲得しており、日常の中で手軽に楽しめる“キング・オブ・スイーツ”として、幅広い世代に親しまれております。

今やアイスクリームは、我が国の食文化の一端を担う存在へと成長いたしました。

近年の成長を維持できれば、70 周年を迎える 2036 年には、市場規模 9,000 億円、さらには 1 兆円という新たな可能性も視野に入っております。アイスクリームはこれからも時代とともに進化しながら、人々の暮らしに笑顔と豊かさを届け続けてまいります。

当協会といたしましても、「アイスクリームでみんな笑顔に」を合言葉に、今後とも衛生・品質の向上をはじめ、業界の健全な発展と食文化の向上に貢献すべく、関係者の皆様とともに一層の努力を重ねてまいります。

結びに、アイスクリーム業界に携わる皆様方のますますのご発展とご健勝を心より祈念申し上げ、創立 60 周年を迎えてのご挨拶とさせていただきます。



厚生労働大臣

上野 賢一郎

創立60周年を祝して

この度、一般社団法人日本アイスクリーム協会が創立60周年という記念すべき佳節を迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

この間、60年にわたり社会福祉施設へのアイスクリーム寄贈を継続するなど、社会貢献活動にも積極的かつ継続的に取り組まれており、深甚なる敬意を表します。

さて、貴協会におかれましては、わが国の食生活の向上と多様化の流れを的確に捉え、消費者ニーズに応える商品開発を続けてこられ、同時に食品の安全性確保に尽力されてきました。

こうした取組の積み重ねにより、近年のアイスクリーム消費量も堅調に推移していると伺っています。さらに、乳製品を原因とする食中毒の発生件数が昨年も0件であったことは、皆様のご努力の賜物であると受け止めております。

平成30年に成立・公布した改正食品衛生法では、HACCPに沿った衛生管理の義務化や広域的な食中毒事案の対策強化などを行いました。今般、施行後5年を目途とした見直しの検討を、昨年10月から厚生科学審議会食品衛生監視部会において開始したところです。今後も引き続き、食品衛生上の措置に関する現状や論点を整理し、今後の対応策について議論を進めてまいります。

また、議論の中で、改正法に基づくHACCPの施行状況等を確認しておりますが、乳・乳製品等においても同様にHACCP未導入の事業者も一定程度あるという結果が得られているところです。

貴協会におかれましては、HACCPに沿った衛生管理の推進にあたり、「アイスクリーム類製造事業者向けの手引書」を率先して作成され、協会員への支援等を行っていただいていると承知しております。また、「アイスクリーム検査技術研修会」を定期的に開催し、会員事業者の製品検査技術の向上を図るなど、実務面からの支援にも積極的に取り組まれていると存じております。引き続き、アイスクリームの衛生管理と品質向上のための活動等を通じて、乳・乳製品業界の牽引役となっていただくことを大いに期待しております。

結びに、一般社団法人日本アイスクリーム協会及びアイスクリーム業界の更なるご発展と、皆様の益々のご隆盛を祈念いたしまして、私のお祝いの言葉と致します。

令和8年6月9日



一般社団法人日本乳業協会

会 長 佐藤 雅俊

還暦の節目に寄せて — 「喜び」を創造し続けるパートナーとして—

日本アイスクリーム協会が創立 60 周年という輝かしい節目を迎えられましたことに、一般社団法人日本乳業協会を代表し、心よりお祝い申し上げます。1966 年の設立以来、歴代会長をはじめとした会員各社の皆様が情熱を傾けて築き上げてこられたアイスクリーム文化は、今や日本人の生活に欠かすことができない「日々を彩る至福の象徴」と呼べる存在となりました。これまでのたゆまぬ歩みと、日本の食生活向上に対する多大なるご貢献に対し、深く敬意を表する次第です。

今から 60 年前、貴協会が産声を上げた 1966 年は、まさに日本が高度経済成長の真っ只中にあり、社会が劇的な変貌を遂げていた時代でした。この年は、「強いエネルギー」を象徴する「ひのえうま」にあたりましたが、社会に目を向ければ、ビートルズの来日公演が若者を熱狂させ、日本の総人口が 1 億人を突破した年でもあります。また、カラーテレビの普及が進み、三種の神器に代わる「新三種の神器（3C）」としてカラーテレビ、クーラー、カー（自動車）が憧れの的となっていました。生活様式が欧米化し、豊かさを実感し始めた当時の日本において、アイスクリームは「特別な日の贅沢」として、人々に夢と幸福感を与える象徴的な存在であったと推察いたします。

そのような激動の時代に、貴協会が「衛生・品質の向上を図り、安全・安心な商品を提供することで、豊かな食生活に寄与する」という高い志を掲げて設立されたことは、誠に先見の明に富むご英断であったと存じます。この原点ともいえる理念を、60 年の長きにわたり、いかなる時代も粘り強く実行し続けてこられたことこそが、揺るぎない消費者の信頼を築き、今日の驚異的な発展を支える真の礎となったものと確信しております。

振り返れば 10 年前、50 周年の節目には市場規模 5 千億円に向けて、お互いの更なる発展を誓い合いました。しかし、その後の躍進はさらに目覚ましく、昨年度の市場規模は 6 年連続で過去最高を更新し、ついに 6,631 億円に到達されました。かつてはお子様中心の楽しみであったアイスクリームが、今や季節を問わず愛される「日常の贅沢」へと、その価値を劇的に進化させました。洗練された風味を愛でる「大人のデザート」としての地位を確立し、冬のアイスクリーム市場をも定着させた貴協会の創意工夫は、日本の菓子界において名実ともに「キング・オブ・スイーツ」へと昇華した証に他なりません。

さらに特筆すべきは、世界市場における目覚ましい成果です。徹底した品質管理に裏打ちされた「日本クオリティ」は海外でも高く評価され、輸出額はこの 10 年間で約 3 倍にまで急成長いたしました。この伸長は、国内酪農にとりましても新たな希望の光であり、日本の乳業全体の価値を世界に知らしめる大きな力となっております。

私たち両協会は、「乳」という自然の恵みを通じて人々の健やかな食生活を支える、切っても切れない関係にある最良のパートナーです。アイスクリームは、牛乳・乳製品の消費を牽引する力強いエンジンであり、酪農家の誇りでもあります。高品質な乳原料を私たちが責任を持って安定供給し続けることで、次なる 70 周年、100 周年に向けて、共に豊かな未来を切り拓いてまいりたいと存じます。

結びに、日本アイスクリーム協会の今後ますますのご発展と、会員各社の皆様のさらなるご健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

2026 年 6 月 9 日

創立 60 周年 感謝状贈呈者

厚生労働大臣感謝状

(順不同、敬称略)



太田 栄二郎

森永製菓株式会社 代表取締役会長 CEO
日本アイスクリーム協会 理事
アイスクリーム類及び氷菓公正取引協議会 役員



岩本 康

井村屋株式会社 代表取締役社長
日本アイスクリーム協会 理事
アイスクリーム類及び氷菓公正取引協議会 役員



永淵 俊毅

丸永製菓株式会社 代表取締役社長
九州アイスクリーム協会 理事



玉川 浩一郎

セイカ食品株式会社 代表取締役社長
九州アイスクリーム協会 理事

厚生労働省 健康・生活衛生局長感謝状

(順不同、敬称略)

氏 名	所 属	役 職 名	功 績
兵働 仁志	森永乳業株式会社	取締役 常務執行役員国内営業 本部長	日本アイスクリーム協会 副会長 アイスクリーム類及び氷菓公正取引協議会 副会長
佐藤 研次	赤城乳業株式会社	取締役 人財マネジメント本部 本部長	日本アイスクリーム協会 副会長 アイスクリーム類及び氷菓公正取引協議会 副会長
若槻 修吾	江崎グリコ株式会社	執行役員 営業本部長	日本アイスクリーム協会 副会長 アイスクリーム類及び氷菓公正取引協議会 副会長
田中 穰治	井村屋株式会社	取締役 副社長	東北アイスクリーム協会 理事 関東アイスクリーム協会 理事
大地 孝昌	クラシエフーズ販売株式会社	取締役 営業本部長	東海・九州・近畿アイスクリーム協会 理事、日本アイスクリーム協会 理事 アイスクリーム類及び氷菓公正取引協議会 役員
染矢 和弘	ハーゲンダッツジャパン株式会社	取締役 上席執行役員 営業本部長	近畿・関東アイスクリーム協会 理事、日本アイスクリーム協会 理事 アイスクリーム類及び氷菓公正取引協議会 役員
金田 忠	豊和食品株式会社	代表取締役社長	東海アイスクリーム協会 理事
山田 博	栄屋乳業株式会社	専務取締役	日本アイスクリーム協会 監事 東海アイスクリーム協会 理事
蒲池 桂子	日本栄養大学	栄養クリニック教授	日本アイスクリーム協会 理事
平野 浩	大山乳業農業協同組合	(前) 専務理事	アイスクリーム類及び氷菓公正取引協議会 役員
小出 一幸	スカイフーズ株式会社	営業開発担当執行役員	北関東アイスクリーム協会 理事 関東アイスクリーム協会 理事
伴 雅之	フタバ食品株式会社	取締役 研究開発部長	アイスクリーム類及び氷菓公正取引協議会 委員
青木 武俊	株式会社ロッテ	関東信越統括支店 統括支店長	中四国・関東・北海道・東北アイスクリーム協会 理事
大西 義樹	オハヨー乳業株式会社	基軸営業本部 量販営業部 関西支店 支店長	中四国アイスクリーム協会 理事 関東アイスクリーム協会 理事
吉村 伸治	協同乳業株式会社	全国農業協同組合連合会出向(審査役待遇)	近畿アイスクリーム協会 理事
古泉 昌樹	丸永製菓株式会社	広島営業所 所長	中四国アイスクリーム協会理事

日本アイスクリーム協会 会長感謝状

(順不同、敬称略)

氏 名	所 属	役 職 名	功 績
松村 武	株式会社松村乳業	代表取締役会長	日本アイスクリーム流通協会 会長
荻野 正雄	富士森永乳業株式会社	代表取締役社長	アイスクリーム類及び氷菓公正取引協議会 役員
山田 健太郎	江崎グリコ株式会社	営業本部営業部 関東統括支店 統括支店長	東海アイスクリーム協会 理事長・理事
高橋 龍太	森永製菓株式会社	冷菓マーケティング部 部長	消費拡大委員
松本 寛	株式会社ロッテ	中四国統括支店 統括支店長	北海道アイスクリーム協会 理事長・理事 中四国アイスクリーム協会 理事
大熊 康浩	ハーゲンダッツジャパン株式会社	執行役員 営業本部 営業推進部担当	関東アイスクリーム協会 理事 消費拡大委員
長島 弘和	赤城乳業株式会社	営業本部営業部 部長	関東アイスクリーム協会 理事 消費拡大委員
目黒 恒治	フタバ食品株式会社	名古屋支店 支店長	東海アイスクリーム協会 理事
矢野 智裕	株式会社 明治	ものづくり本部ものづくり設計部 設計 4グループグループ長	アイスクリーム類及び氷菓公正取引協議会 委員
谷中 史弘	高砂香料工業株式会社	取締役 常務執行役員 研究開発本部長 ファインケミカル事業本部担当	日本アイスクリーム産業振興会
志和 寛	伊藤景バック産業株式会社	常務取締役 営業本部管掌	日本アイスクリーム産業振興会
吉田 文治	日世株式会社	代表取締役社長	日本アイスクリーム産業振興会
田辺 宏信	東罐興業株式会社	代表取締役社長	日本アイスクリーム産業振興会
小川 裕	小川香料株式会社	代表取締役社長	日本アイスクリーム産業振興会
長谷川 研治	長谷川香料株式会社	代表取締役社長兼社長執行役員	日本アイスクリーム産業振興会
植田 誠司	株式会社イズミフードマシナリ	代表取締役社長	日本アイスクリーム産業振興会
保井 由光	旭東化学産業株式会社	ソリューション本部 副本部長	日本アイスクリーム産業振興会
金井 順一	株式会社食品新聞社	取締役会長	日本アイスクリーム産業振興会 事務局長
杉浦 秀樹	株式会社小出物産	研究開発チーム長 係長	東海アイスクリーム協会 事務局長
張 由美子	一般社団法人日本アイスクリーム協会		日本アイスクリーム協会 職員

この10年の主な動き

2016年～2020年

日本・世界の主なできごと

日本

熊本地震が発生

世界

イギリスがEU離脱（Brexit）を国民投票で決定
TPP協定参加12ヶ国署名

2016

日本

プレミアムフライデー開始

世界

北朝鮮が核・ミサイル実験を繰り返し緊張激化
#MeToo運動が世界的に拡大

2017

日本

西日本豪雨で大きな被害

世界

米朝首脳会談（史上初）
米中貿易摩擦が本格化

2018

日本

令和に改元（天皇陛下即位）
消費税10%へ引き上げ

世界

香港民主化デモが長期化

2019

日本

東京五輪延期を決定

世界

新型コロナウイルスが世界的大流行
WHOがパンデミック宣言

2020

アイスクリーム業界・協会の主なできごと

- 日本アイスクリーム協会が、創立 50 周年記念行事挙行政、記念誌「アイスクリームのあゆみ」発行
- アイスクリーム販売高が史上最高を 4 年連続更新

- アイスクリーム販売高が 5,114 億円と初めて 5,000 億円を突破
- セイカ食品（株）新工場（日置工場）竣工

- アイスクリーム販売高が史上最高を 6 年連続更新
- 日本アイスクリーム協会 第 14 代会長に（株）ロッテ 牛腸栄一氏が就任

- 日本アイスクリーム協会と関東アイスクリーム協会が、「5 月 9 日アイスクリームの日」の認知度アップを目的に、ラッピングバスを運行
- 消費者庁が食品表示基準、食品表示基準 Q&A 改正を発表

- アイスクリーム類製造事業者向け「HACCP の考え方を取り入れた衛生管理のための手引書」発行
- 新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、「アイスクリームフェスタ」中止

この 10 年の主な動き

2021 年～2025 年

日本・世界の主なできごと

日本

東京オリンピック・パラリンピック開催（無観客中心）
緊急事態宣言拡大

世界

ワクチン接種が各国で進展
アフガニスタンでタリバン復権

2021

日本

世界的な物資不足や急速な円安により全ての商品が高騰
安倍晋三元首相銃撃事件

世界

ロシアがウクライナ侵攻開始
エネルギー・食料価格が世界的に高騰

2022

日本

新型コロナ「5 類」移行
福島第一原発処理水の海洋放出開始

世界

生成 AI（ChatGPT 等）が社会に急速普及
イスラエル・ガザ紛争激化

2023

日本

能登半島地震が発生
物流の「2024 年問題」が波及

世界

米大統領選挙実施
パリオリンピック・パラリンピック開催

2024

日本

大阪・関西万博開催
コメ価格の高騰、備蓄米放出

世界

ウクライナ戦争・中東紛争など国際情勢の緊張継続
AI 規制・技術競争が各国で本格化

2025

アイスクリーム業界・協会の主なできごと

- 新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、「アイスクリームフェスタ」を前年に続き中止
- 日本アイスクリーム協会が、「あなたの職場に、アイスクリームで笑顔届けるプロジェクト！」を実施、頑張る職場 300 団体にアイスクリームの詰め合わせをプレゼント（アイスクリームフェスタ代替施策）

- 「アイスクリームフェスタ 2022」を再開
- 小冊子「アイスクリームの本」を発行
- アイスクリーム類及び氷菓の表示に関する公正競争規約を改訂
- 原材料・燃料費等の高騰および円安基調によりアイスクリーム価格改定
- 加工食品の原料原産地表示が義務化
- 日本アイスクリーム協会 第 15 代会長に（株）明治 松田克也氏が就任

- アイスクリーム販売金額が 6,082 億円と初めて 6,000 億円を突破
- アイスクリームの価格改定が相次ぐ

- アイスクリーム販売金額が 6,451 億円と史上最高金額を更新
- 「アイスクリームフェスタ 2024」を全国 7 都市で初めて同日に開催、全国で計 1 万個のアイスを無料配布
- 日本アイスクリーム協会 第 16 代会長に（株）ロッテ 中島英樹氏が就任

- 「アイスクリームフェスタ 2025」を全国 8 都市で開催、全国で計 1 万個のアイスを無料配布
- 一世帯当たりのアイスクリームの年間支出金額が、過去最高の 13,044 円となった

データでみるこの 10 年

1966 年

→ 2004 年

子どものおやつ

大人のデザート

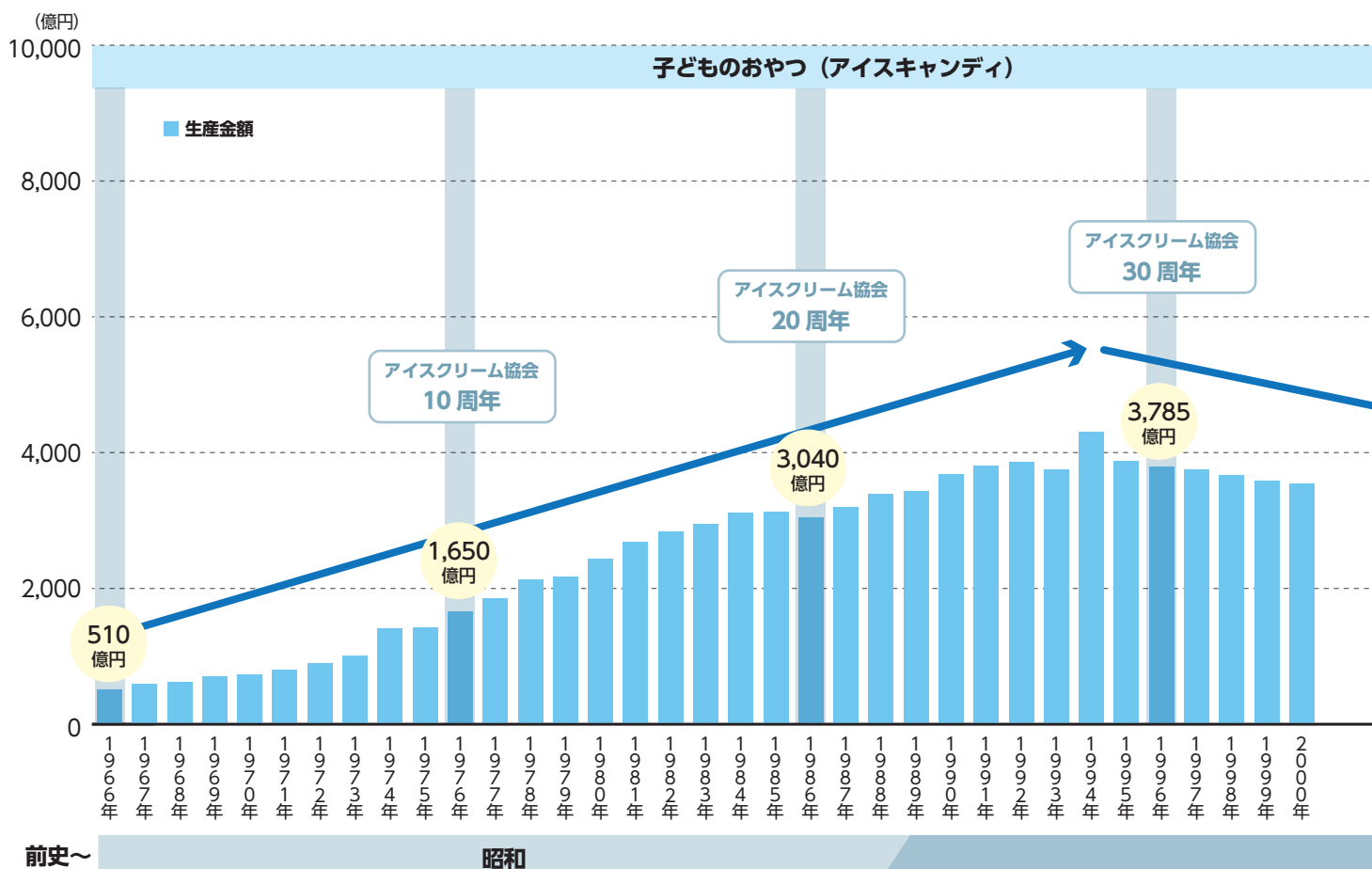
日本アイスクリーム協会は、1966 年（昭和 41 年）、アイスクリーム類および氷菓の衛生と品質の向上を図ることにより、お客様に安全・安心な商品を提供し、豊かな食生活に寄与することを目的として設立されました。

設立当時、約 510 億円であったアイスクリーム市場は、2025 年には 6,631 億円へと成長いたしました。

昭和の時代、アイスクリームは主に子どものおやつとして親しまれ、特にアイスクャンディを中心に発展してきました。当時は「夏が暑ければ売れる」と言われ、1994 年の猛暑の年には市場規模は 4,296 億円にまで拡大しました。

しかし、日本の子どもの数は、1950 年の 2,979 万人をピークに減少に転じ、2000 年には 1,850 万人、2025 年には約 1,366 万人となるなど、少子化が進行しました。こうした背景のもと、アイスクリーム市場は 2003 年頃まで縮小傾向が続きました。

その後、各社は積極的な設備投資を進めるとともに、商品数の絞り込みを図りながら、主力商品のブラッシュアップに注力してまいりました。さらに、高付加価値商品の開発や、商品の魅力向上により、アイスクリームの価値を高めてまいりました。



協会創立 20 周年

あいすくりいむ物語

1986 年 10 月 17 日



協会創立 30 周年

アイスクリーム図鑑

1996 年 10 月 29 日

すべての世代に愛される“キング・オブ・スイーツ”

その結果、アイスクリームは「子どものおやつ」から「大人のデザート」へと進化し、いまやスイーツの中でもコストパフォーマンスに優れた“癒しのスイーツ”として、多くの消費者から支持される存在となっております。市場も再び成長軌道へと回帰し、2010年に4,000億円、2017年に5,000億円へと拡大いたしました。

さらに2020年以降は成長が続き、2023年度には6,000億円を超えるなど、市場は拡大傾向となっております。

そして2036年。

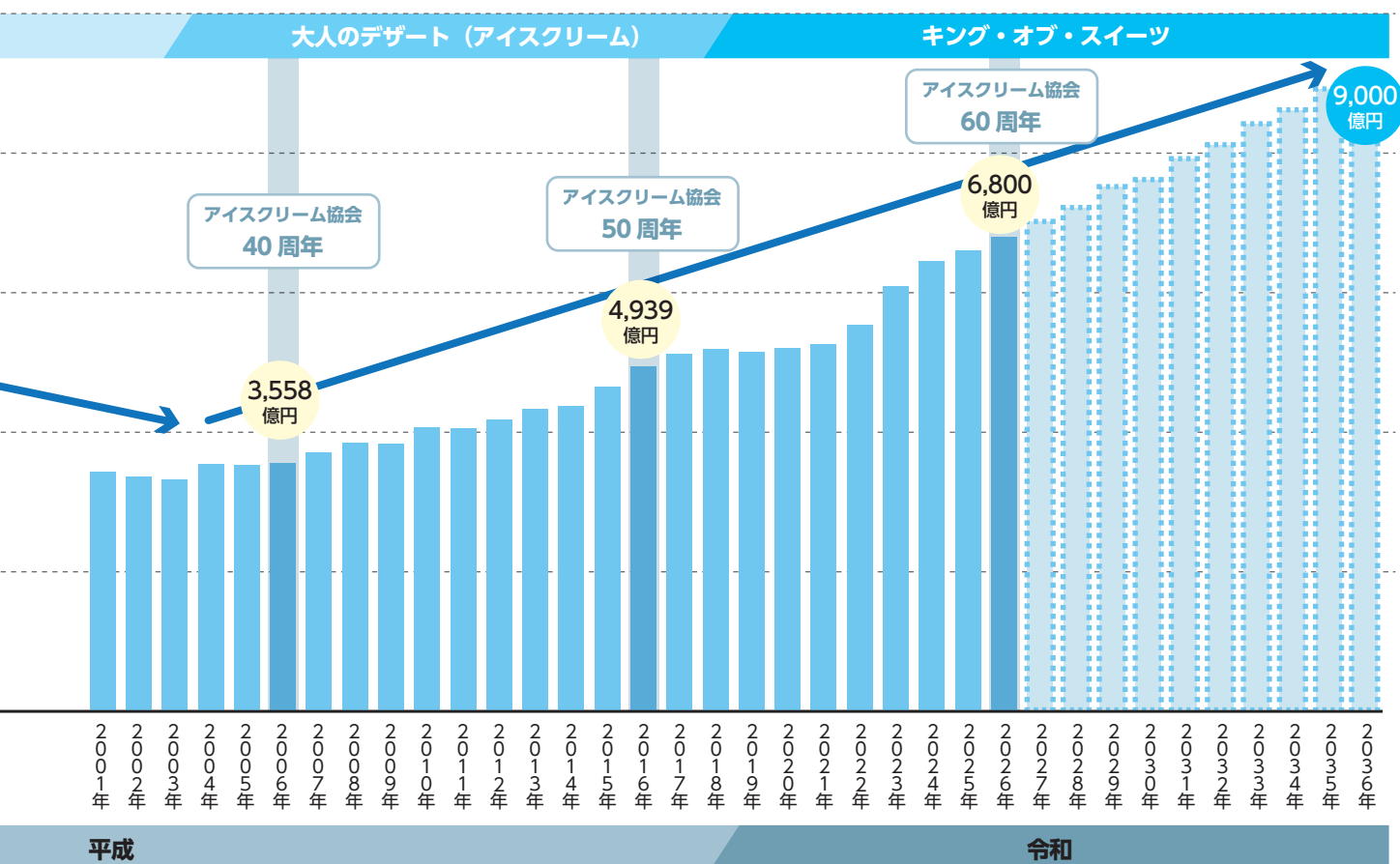
アイスクリーム市場は、9,000億円、さらには1兆円規模へと成長する可能性を秘めています。

子どものおやつから、大人のデザートへ。

そして、すべての世代に愛される

“キング・オブ・スイーツ”へ。

アイスクリームはこれからも時代とともに進化し続け人々の暮らしに笑顔と豊かさを届け続けてまいります。



平成

令和



協会創立 50 周年

アイスクリームのあゆみ

2016 年 10 月 25 日



協会創立 60 周年

創立 60 周年記念冊子

2026 年 6 月 9 日



アイスクリーム類の種類別販売物量・金額

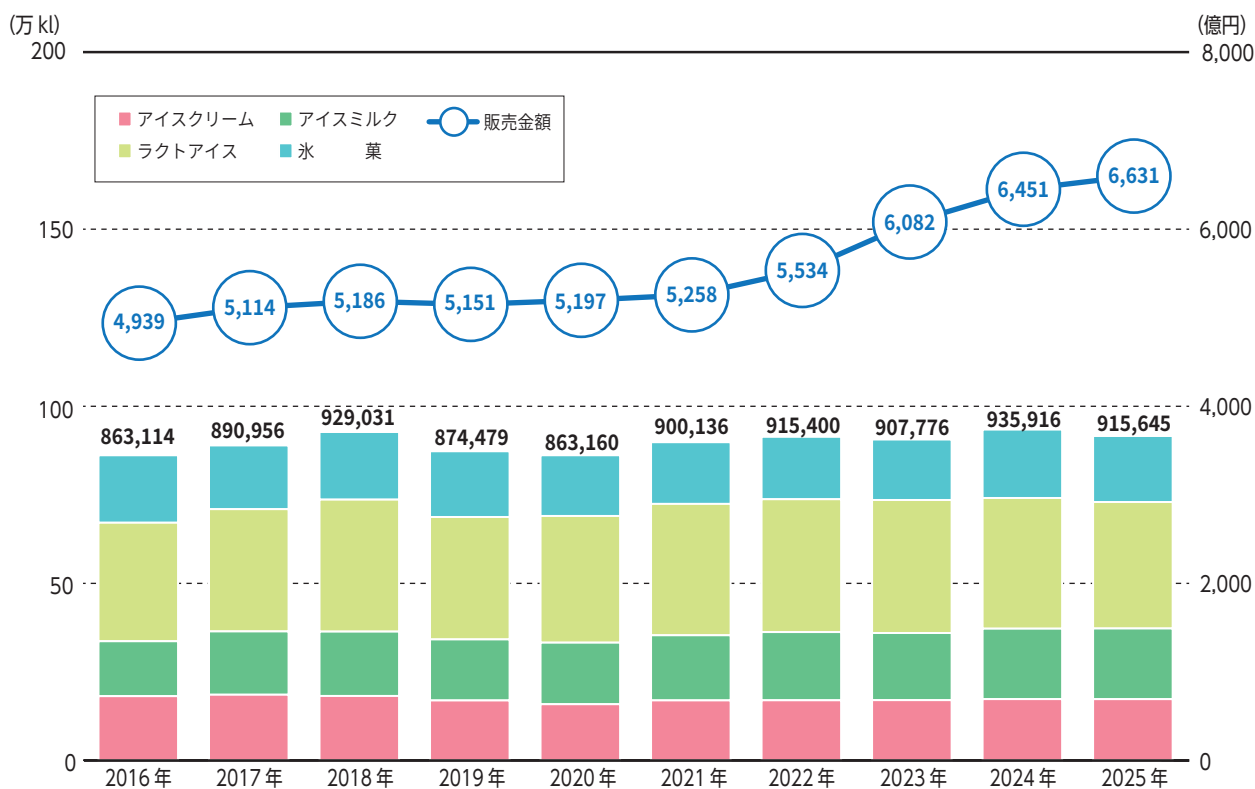
この10年間（2016年～2025年）におけるアイスクリーム類の販売物量は、全体で106.1%となり、緩やかな増加となりました。種類別では、アイスクリーム95.8%、アイスマルク134.0%、ラクトアイス102.5%、氷菓99.5%となっており、特にアイスマルクの伸びが顕著となっています。

一方、販売金額はこの10年間で134.3%と大きく増加しました。

種類別では、アイスクリーム120.6%、アイスマルク170.7%、ラクトアイス130.1%、氷菓126.4%となっています。

また、リッター単価については、2016年の572円から2025年には724円となり、152円増となりました。

このように、この10年間は生産量が緩やかに増加した一方、販売金額と単価はさらに上昇しており、アイスクリーム市場は付加価値化を伴いながら拡大してきたことがうかがえます。



年度	アイスクリーム		アイスマルク		ラクトアイス		氷菓		合計		リッター単価 (円)
	物量 (kl)	金額 (億円)	物量 (kl)	金額 (億円)	物量 (kl)	金額 (億円)	物量 (kl)	金額 (億円)	物量 (kl)	金額 (億円)	
2016年	181,264	1,546	155,457	949	335,427	1,566	190,966	878	863,114	4,939	572
2017年	185,298	1,597	179,241	1,058	346,066	1,593	180,351	866	890,956	5,114	574
2018年	181,797	1,513	182,187	1,087	373,581	1,679	191,466	907	929,031	5,186	558
2019年	169,095	1,512	172,801	1,055	346,526	1,675	186,057	909	874,479	5,151	589
2020年	158,451	1,457	174,219	1,102	358,619	1,768	171,871	870	863,160	5,197	602
2021年	169,265	1,570	184,350	1,130	371,838	1,699	174,684	859	900,136	5,258	584
2022年	169,598	1,622	193,100	1,190	375,998	1,807	176,704	915	915,400	5,534	605
2023年	169,992	1,708	190,055	1,340	376,494	2,050	171,235	984	907,776	6,082	670
2024年	172,917	1,817	199,340	1,457	369,955	2,066	193,704	1,111	935,916	6,451	689
2025年	173,725	1,864	208,299	1,620	343,657	2,037	189,964	1,110	915,645	6,631	724
25/16対比	95.8%	120.6%	134.0%	170.7%	102.5%	130.1%	99.5%	126.4%	106.1%	134.3%	126.6%

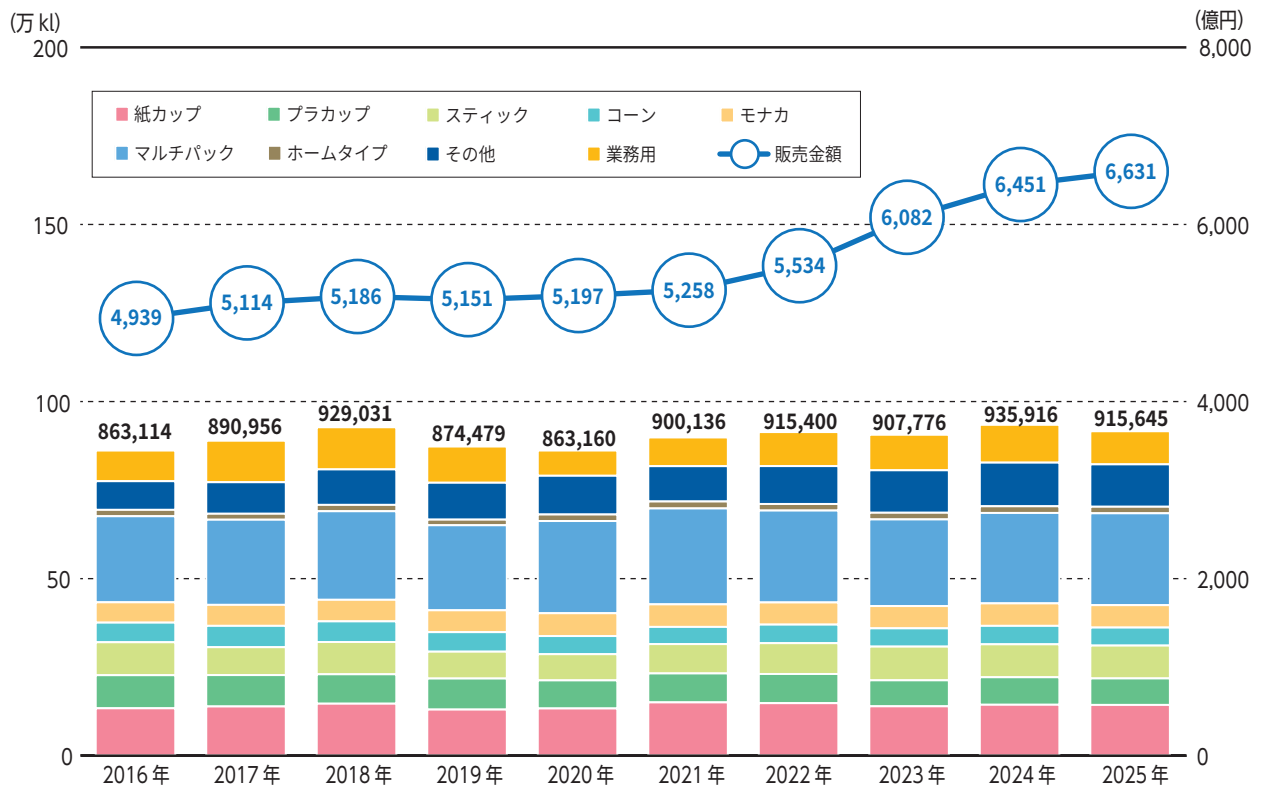


アイスクリーム類の形態別販売物量・金額

形態別販売物量は、この10年間で、モナカ（115.3%）、業務用（126.3%）の他、サンド、一口タイプなどのその他（147.6%）が大きく伸びています。販売金額は、モナカ（158.4%）、業務用（160.8%）、その他（165.2%）とさらに高い伸びを示しています。全体的には、近年の原材料費や物流費の上昇などを背景と

した価格改定の影響が表れていると考えられますが、モナカやその他カテゴリーの伸長など、商品構成の変化も見られ、アイスクリーム市場は多様化と付加価値を進めながら成長を続けているといえます。

注「その他」には、一口タイプ、サンド、もち、飲むタイプ、ケーキ等を含む。



種類	紙カップ		プラカップ		スティック		コーン		モナカ	
	物量 (kl)	金額 (億円)	物量 (kl)	金額 (億円)	物量 (kl)	金額 (億円)	物量 (kl)	金額 (億円)	物量 (kl)	金額 (億円)
2016	133,508	844	93,673	485	93,277	541	55,500	334	57,562	305
2017	138,643	867	88,832	473	78,983	508	60,379	347	59,410	317
2018	146,495	883	83,284	436	91,318	522	58,451	341	61,024	357
2019	129,884	834	87,834	417	76,026	518	55,308	339	61,852	374
2020	132,968	866	79,530	423	74,143	488	51,365	322	64,633	395
2021	150,177	892	82,003	406	83,025	567	48,649	302	63,871	387
2022	148,011	901	82,610	436	87,217	600	52,532	323	62,714	406
2023	139,093	981	73,586	420	95,385	745	51,734	362	63,094	431
2024	143,489	1,022	77,902	467	93,225	713	52,206	390	63,680	452
2025	145,830	1,121	76,056	467	85,210	718	53,361	415	66,359	483
25/16対比	109.2%	132.8%	81.2%	96.3%	91.4%	132.7%	96.1%	124.3%	115.3%	158.4%

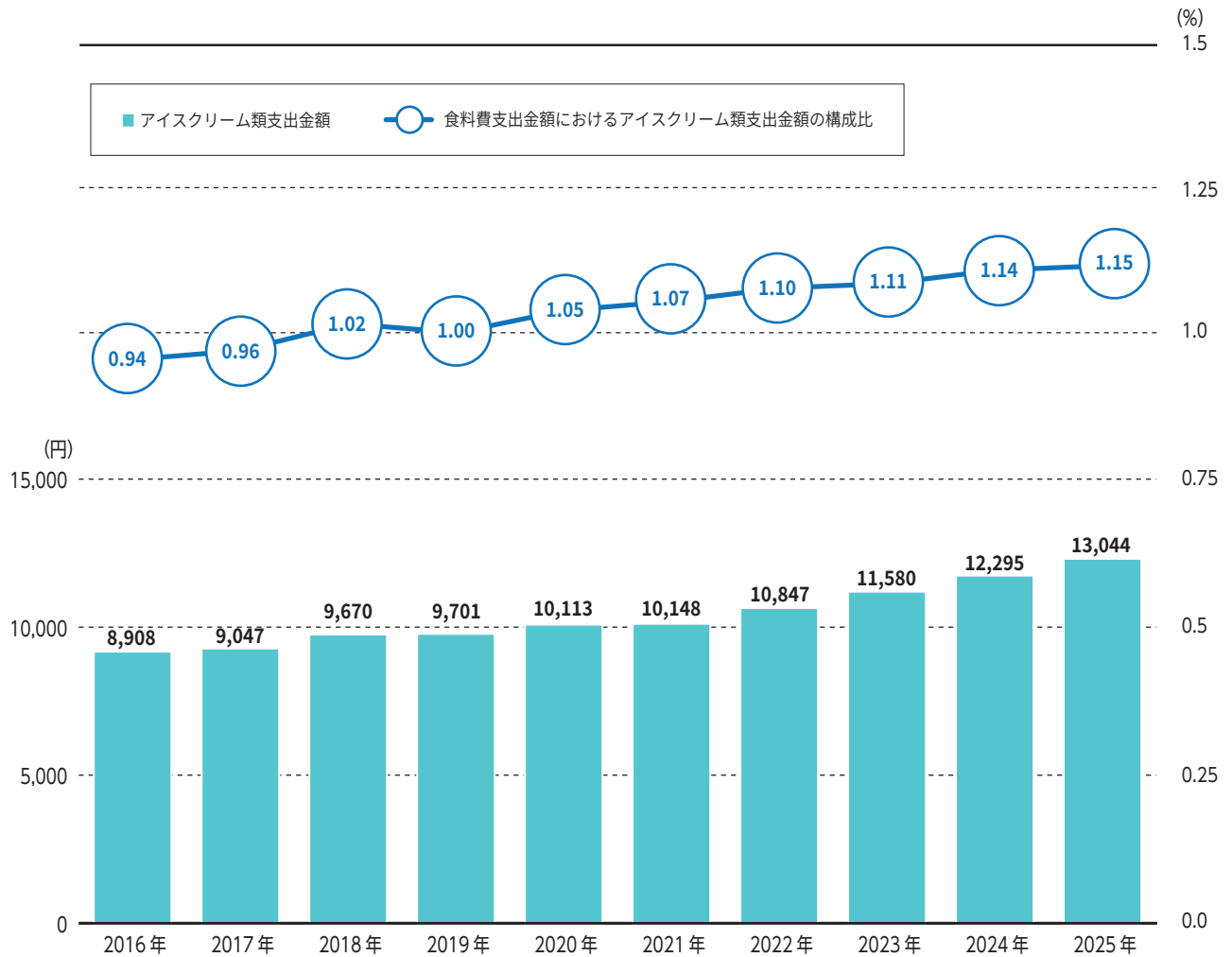
種類	マルチパック		ホームタイプ		その他		業務用		合計	
	物量 (kl)	金額 (億円)	物量 (kl)	金額 (億円)	物量 (kl)	金額 (億円)	物量 (kl)	金額 (億円)	物量 (kl)	金額 (億円)
2016	243,616	1,344	18,040	64	81,174	599	86,764	423	863,114	4,939
2017	241,034	1,326	16,873	59	89,289	646	117,513	571	890,956	5,114
2018	250,714	1,330	17,974	69	100,452	676	119,319	572	929,031	5,186
2019	240,730	1,358	15,886	57	104,409	756	102,550	498	874,479	5,151
2020	260,972	1,476	18,430	69	109,633	805	71,486	353	863,160	5,197
2021	271,443	1,476	19,687	68	100,042	736	81,239	424	900,136	5,258
2022	260,151	1,496	18,610	65	107,247	792	96,308	515	915,400	5,534
2023	245,230	1,550	18,880	70	120,231	947	100,543	576	907,776	6,082
2024	255,928	1,658	18,910	74	123,524	1,018	107,052	657	935,916	6,451
2025	241,262	1,622	18,145	69	119,837	1,037	109,585	699	915,645	6,631
25/16対比	99.0%	120.7%	100.6%	107.8%	147.6%	173.1%	126.3%	165.2%	106.1%	134.3%



アイスクリーム類の年間支出金額

総務省統計局の家計調査（二人以上の世帯）によると、この10年間（2016年～2025年）で食料費支出金額は191,118円増加し、伸長率は120.2%となりました。

そのうち、アイスクリーム類の支出金額の伸長率は146.4%と食料費全体の支出金額の伸びを上回っています。食料費におけるアイスクリーム類のウエイトが増加しているといえます。



	食料費支出金額		アイスクリーム類支出金額		
	金額 (円)	前年比 (%)	金額 (円)	前年比 (%)	構成比 (%)
2016年	947,618	101.1	8,908	102.3	0.94
2017年	946,438	99.9	9,047	101.6	0.96
2018年	952,170	100.6	9,670	106.9	1.02
2019年	965,536	101.4	9,701	100.3	1.00
2020年	962,373	99.7	10,113	104.2	1.05
2021年	952,812	99.0	10,148	100.3	1.07
2022年	982,661	103.1	10,847	106.9	1.10
2023年	1,038,653	105.7	11,580	106.8	1.11
2024年	1,079,228	103.9	12,295	106.2	1.14
2025年	1,138,736	105.5	13,044	106.1	1.15
25/16対比	—	120.2	—	146.4	—



アイスクリーム類の都市別年間支出金額

この10年間（2016年～2025年）におけるアイスクリーム類の都市別支出金額は、調査対象52都市すべてで110%以上伸長しています。10年間平均の支出金額上位都市は、①金沢市、②福島市、③さいたま市、④山形市、⑤富山市、⑥盛岡市、⑦川崎市の順で、2025年は川崎市が史上初めて16,000円を超えて第1位となりました。

また、2025年は、52都市すべてで10,000円を超えました。さらに14,000円を超えた都市は、2023年は1都市でしたが、2025年では15都市と増加しました。

価格改定の影響があったものの、近年の猛暑により喫食機会が増え、価格上昇に左右されない価値が評価されていることがうかがえます。

都市名	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	25/16対比
札幌市	9,393	9,321	8,796	10,399	10,069	10,509	10,912	11,087	12,527	14,866	158.3%
青森市	9,416	11,091	9,479	8,590	9,356	9,723	11,353	11,579	12,643	12,639	134.2%
盛岡市	9,434	9,735	10,752	11,482	9,625	11,224	11,800	13,499	13,794	13,469	142.8%
仙台市	9,839	9,674	9,381	9,662	10,077	10,068	10,537	12,600	12,484	13,148	133.6%
秋田市	8,393	8,530	9,569	8,184	9,636	8,405	9,946	10,695	11,229	11,641	138.7%
山形市	10,500	10,124	11,176	10,586	10,576	12,422	10,667	13,340	14,747	14,118	134.5%
福島市	10,064	11,361	11,021	10,975	10,569	12,256	12,072	14,401	13,950	14,876	147.8%
水戸市	9,755	9,877	9,750	9,743	10,332	10,183	9,955	10,682	13,754	12,713	130.3%
宇都宮市	9,043	9,332	10,079	10,304	10,338	10,029	12,520	13,153	12,583	15,051	166.4%
前橋市	8,408	8,682	9,637	8,636	11,055	9,904	10,592	12,093	11,635	11,928	141.9%
さいたま市	11,008	9,257	10,891	10,441	11,595	13,134	13,400	13,703	14,112	13,844	125.8%
千葉市	8,306	8,630	10,810	9,636	11,697	10,282	11,342	10,587	13,037	12,993	156.4%
東京都区	9,374	9,676	10,406	10,331	11,257	9,983	11,056	13,120	12,840	13,026	139.0%
横浜市	8,837	10,532	9,260	9,589	9,757	11,356	9,364	11,344	12,040	13,397	151.6%
新潟市	9,615	8,634	8,560	9,886	10,655	10,837	10,866	11,564	12,371	15,061	156.6%
富山市	11,395	10,686	10,595	10,067	11,184	10,481	11,372	11,934	12,107	15,006	131.7%
金沢市	10,522	12,475	10,250	11,887	12,655	11,896	13,932	13,798	13,107	14,761	140.3%
福井市	9,407	9,977	7,744	9,355	10,275	8,426	11,470	10,721	12,515	12,939	137.5%
甲府市	7,343	8,690	9,308	8,925	10,296	9,215	10,438	12,538	12,972	11,876	161.7%
長野市	9,170	8,163	10,572	9,111	8,424	11,555	12,090	12,548	13,815	11,487	125.3%
岐阜市	8,270	8,919	9,369	10,012	10,437	10,857	9,992	10,134	12,200	11,423	138.1%
静岡市	10,568	10,603	9,136	9,773	9,675	9,669	11,228	12,072	14,400	11,894	112.5%
名古屋市	10,095	9,636	11,110	9,125	10,895	10,256	10,865	10,095	11,056	13,066	129.4%
津市	8,728	10,149	9,389	9,563	9,333	10,217	8,461	11,161	12,340	11,220	128.6%
大津市	8,117	8,198	9,730	9,901	9,766	10,221	10,424	12,938	12,184	14,166	174.5%
京都市	9,444	8,148	9,151	7,911	9,198	9,850	10,455	12,003	11,103	12,495	132.3%
大阪市	8,929	8,471	9,009	7,945	9,895	10,564	10,932	12,248	12,593	12,656	141.7%
神戸市	7,023	8,406	8,372	10,437	7,957	10,232	9,553	10,761	9,971	11,729	167.0%
奈良市	8,981	9,173	9,762	9,442	9,632	9,524	11,179	11,964	11,569	11,797	131.4%
和歌山市	7,872	7,618	7,477	7,760	9,161	9,290	9,735	10,887	12,904	10,704	136.0%
鳥取市	8,699	9,803	10,388	10,139	11,014	9,359	10,095	11,676	13,851	14,052	161.5%
松江市	9,803	9,882	8,241	8,515	8,167	8,431	10,155	11,481	11,089	12,804	130.6%
岡山市	8,518	10,438	8,777	9,842	9,754	11,088	11,472	11,971	13,627	12,463	146.3%
広島市	9,568	10,856	9,173	10,419	9,312	11,157	11,969	9,352	12,787	13,140	137.3%
山口市	8,733	8,572	8,908	11,667	9,543	9,219	10,263	11,990	12,565	14,683	168.1%
徳島市	9,123	8,721	7,735	8,938	9,336	8,136	10,077	10,137	13,458	12,914	141.6%
高松市	8,273	7,962	8,162	8,560	10,294	9,297	8,622	10,587	10,958	14,799	178.9%
松山市	8,871	8,871	8,232	8,383	8,977	11,458	8,912	10,264	11,390	12,478	140.7%
高知市	9,676	9,419	10,945	10,948	11,602	10,593	10,910	12,375	11,994	14,334	148.1%
福岡市	8,467	9,558	9,285	9,731	10,861	10,973	10,639	12,653	11,276	13,311	157.2%
佐賀市	10,207	8,731	9,997	9,190	9,394	9,783	11,041	11,361	13,880	11,944	117.0%
長崎市	8,527	9,662	8,428	7,724	9,043	10,202	10,418	11,285	12,237	13,866	162.6%
熊本市	8,636	7,863	9,410	9,804	11,241	11,272	10,505	11,100	12,225	13,291	153.9%
大分市	8,964	9,279	10,442	7,846	10,178	9,207	10,681	8,791	13,327	12,070	134.6%
宮崎市	8,549	9,522	7,409	7,986	11,718	9,854	10,475	10,569	13,103	13,543	158.4%
鹿児島市	8,578	8,030	9,023	8,919	9,088	9,380	10,217	12,667	13,158	14,138	164.8%
那覇市	7,978	7,687	6,262	6,871	9,386	8,594	10,638	8,831	10,288	10,146	127.2%
川崎市	9,697	9,387	10,304	11,096	10,239	10,858	11,518	11,378	13,239	16,531	170.5%
相模原市	9,450	8,877	9,576	9,096	8,770	10,102	11,943	10,844	12,556	14,831	156.9%
浜松市	8,699	10,133	11,493	11,828	10,451	10,950	9,925	12,729	13,244	13,729	157.8%
堺市	10,379	8,968	8,975	8,112	9,453	9,732	12,937	11,467	12,873	13,142	126.6%
北九州市	7,318	9,073	8,133	8,443	9,107	10,124	9,187	10,288	11,629	11,506	157.2%
全国平均	8,908	9,047	9,670	9,701	10,113	10,148	10,847	11,580	12,295	13,044	146.4%

※各年の支出金額トップ都市を青色で、一番低い都市をオレンジ色でプロットした。

※支出金額が14,000円を超えた都市を赤字とした。

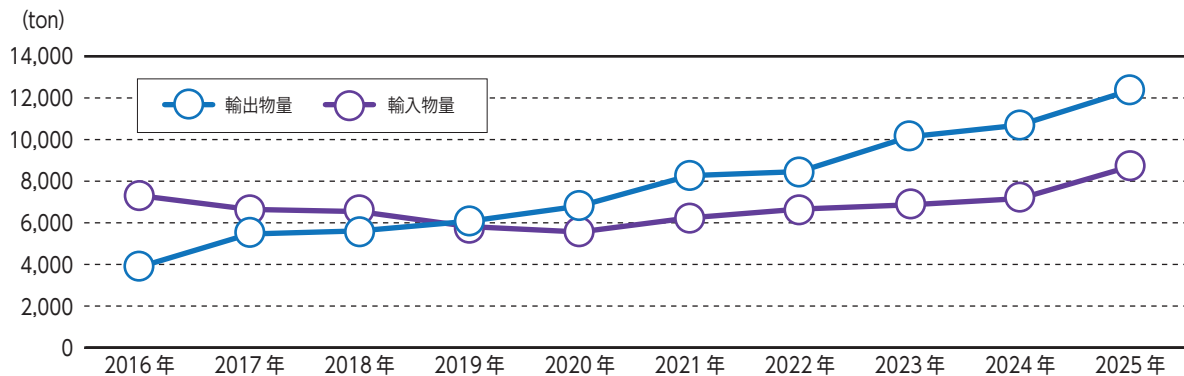


アイスクリーム類の輸出入実績

財務省貿易統計によると、この10年間（2016年～2025年）で、アイスクリームの輸出量は8,490トン増加し、319.2%と大幅に拡大しています。輸入量については、増減を繰り返しながらも伸長率は119.1%と増加しました。国別の輸出入（物量ベース）を見ると、輸出先では10年間台湾がトップを維持しており、

近年では、台湾、香港、アメリカ合衆国、中華人民共和国の4ヶ国で60%強を占めています。輸入に関しては、ニュージーランドがトップで、特に2021年からは構成比が60%を超えておりましたが、2025年は大韓民国とイタリアが大幅に伸長し、ニュージーランドの占める割合は40%弱に留まっています。

過去10年間のアイスクリーム輸出入物量実績



輸出上位国の推移（2021年～2025年）

順位	2021年		2022年		2023年		2024年		2025年	
	国名	物量 (ton)	国名	物量 (ton)	国名	物量 (ton)	国名	物量 (ton)	国名	物量 (ton)
1	台湾	1,741	台湾	1,848	台湾	3,104	台湾	3,401	台湾	3,744
2	香港	1,416	香港	1,587	香港	1,635	香港	1,457	香港	1,620
3	中華人民共和国	1,410	中華人民共和国	1,137	中華人民共和国	1,611	中華人民共和国	1,043	アメリカ合衆国	1,245
4	アメリカ合衆国	1,079	アメリカ合衆国	893	アメリカ合衆国	775	アメリカ合衆国	1,014	中華人民共和国	1,126
5	シンガポール	804	シンガポール	813	シンガポール	703	シンガポール	737	シンガポール	664
6	マレーシア	432	マレーシア	572	マレーシア	434	タイ	508	オーストラリア	610
7	カナダ	299	オーストラリア	321	タイ	354	マレーシア	460	ニュージーランド	605
8	タイ	256	カナダ	311	カナダ	323	カナダ	408	タイ	596
9	オーストラリア	229	タイ	298	オーストラリア	300	オーストラリア	363	大韓民国	423
10	ニュージーランド	141	ニュージーランド	148	ニュージーランド	189	大韓民国	279	マレーシア	410
	その他	459	その他	532	その他	711	その他	1,028	その他	1,321
	合計	8,268	合計	8,462	合計	10,138	合計	10,698	合計	12,364

輸入上位国の推移（2021年～2025年）

順位	2021年		2022年		2023年		2024年		2025年	
	国名	物量 (ton)	国名	物量 (ton)	国名	物量 (ton)	国名	物量 (ton)	国名	物量 (ton)
1	ニュージーランド	3,900	ニュージーランド	4,064	ニュージーランド	4,532	ニュージーランド	4,367	ニュージーランド	3,432
2	フランス	609	イタリア	660	ベルギー	770	イタリア	777	大韓民国	1,735
3	ベルギー	579	ベルギー	630	イタリア	688	ベルギー	691	イタリア	1,278
4	イタリア	383	フランス	459	大韓民国	435	大韓民国	550	ベルギー	713
5	アメリカ合衆国	208	大韓民国	438	台湾	168	オーストラリア	238	中華人民共和国	553
6	オーストラリア	188	アメリカ合衆国	154	アメリカ合衆国	115	ブラジル	152	ブラジル	412
7	大韓民国	174	台湾	122	フランス	77	台湾	138	オーストラリア	178
8	台湾	84	マレーシア	39	マレーシア	46	アメリカ合衆国	91	台湾	112
9	フィリピン	29	オーストラリア	26	フィリピン	13	フランス	76	タイ	82
10	英国	21	フィリピン	24	タイ	4	タイ	33	アメリカ合衆国	50
	その他	64	その他	43	その他	15	その他	53	その他	156
	合計	6,239	合計	6,660	合計	6,864	合計	7,165	合計	8,702

アイスクリーム産業の変遷と発展

1 はじめに

アイスクリームはお好きでしょうか。

当協会の調査では、「好き」と回答された方は9割以上に達し、好きなスイーツの第1位に挙げられています。まさに、世代を超えて愛される存在といえます。

日本におけるアイスクリームの歴史は、江戸時代末期に始まります。1869年には横浜馬車道において、町田房蔵が「あいすくりん」の製造販売を開始しました。以来160年にわたり、人々に親しまれ、今日では「キング・オブ・スイーツ」と呼ばれるまでになっています。



2 アイスクリーム産業の歩み

(1) 工業化と大衆化

初期の「あいすくりん」は高価な嗜好品でしたが、1920年に工業生産が始まり、1930年代にはカップアイスも登場しました。戦後はアイスクャンディの普及を経て、乳成分を含む滑らかなアイスクリームが主流となり、商品は急速に進化します。

1960年発売の「ホームランバー」に代表されるヒット商品は、大量生産と普及を後押しし、アイスクリームは「身近な楽しみ」として広く定着しました。

(2) 低迷からの回復と成長

市場は1970年代以降拡大を続け、1994年には4,000億円を突破しましたが、その後は約10年にわたり低迷期を迎えます。

背景には少子化、小売環境の変化、チルドデザートなど競合商品の拡大がありました。

しかし2000年代以降、業界は転機を迎えます。各社が設備投資と技術革新を進め、高付加価値商品の開発へと舵を切りました。これにより消費者の支持を回復し、市場は再び成長軌道へと転じました。

2010年に4,000億円、2017年に5,000億円、2023年には6,000億円を突破し、現在も拡大を続けています。

(3) 「キング・オブ・スイーツ」へ

近年、アイスクリームは単なる「子供のおやつ」を超え、「ご褒美」や「癒し」といった価値を提供する存在へと進化しています。

当協会の調査でも、「おいしさ」に加え、「幸せな気分になる」「自分へのご褒美」「ストレス解消」といった理由が上位に挙げられています。

その背景には、フレーバーや食感の進化があります。バニラひとつをとっても多様なバリエーションが存在し、製造技術の進歩により、滑らかさや口どけ、食感のコントラストなど、細部にまで工夫が凝らされています。

こうした取り組みにより、アイスクリームは嗜好品としての価値を高め、「キング・オブ・スイーツ」としての地位を確立してきました。

3 今後の展望と産業の課題

日本のアイスクリーム産業は、社会環境や消費者ニーズの変化に対応しながら成長を続けてきました。10年後には、市場規模9,000億円、さらには1兆円規模への成長も視野に入っております。

今後も市場のさらなる拡大が期待される一方で、ライフスタイルの多様化や健康志向の高まりなど、求められる価値は一層高度化していくと考えられます。

また、持続可能な社会の実現に向け、環境配慮や資源の有効活用といった課題への対応も重要性を増しています。

こうした中で、当協会は、「アイスクリームでみんな笑顔に」を合言葉に、今後も衛生・品質の向上と業界の健全な発展に努め、食文化の向上に貢献してまいります。

「アイスクリームフェスタ」の歩み

日本アイスクリーム協会は、毎年5月9日の「アイスクリームの日」を中心に、アイスクリームの魅力と業界の社会的役割を広く発信する広報活動を展開してまいりました。

●「アイスクリームの日」とは

1964年、当時の東京アイスクリーム協会は、5月9日を「アイスクリームデー」と定め、都内の福祉施設や病院へのアイスクリーム寄贈や、ホテルでアイスクリームを楽しむイベントを実施いたしました。

これが現在の「アイスクリームの日」の始まりです。

以後、5月9日を「アイスクリームの日」として、毎年この日を中心に、全国各地で福祉施設への寄贈やプレゼント企画などを継続的に実施し、アイスクリームの魅力を広く発信してまいりました。

●「アイスクリームフェスタ」とは

「アイスクリームフェスタ」は、“アイスの季節”の到来を告げる恒例行事として、「アイスクリームの日」を記念し開催されるイベントです。

日本アイスクリーム協会は、各地区アイスクリーム協会と連携し、全国8都市において合計約1万個のアイスクリームを無料配布しています。

来場者へ直接手渡しすることで、消費者との接点を創出するとともに、話題喚起および情報発信の強化を図っています。

アイスクリームフェスタ 2025

2025年のアイスクリームフェスタは、全国各地で開催され、多くの来場者で賑わいました。

会場では抽選企画などの参加型イベントを実施したほか、来場者が記念撮影を楽しめるフォトパネルを設置し、多くの方々にアイスクリームとともに写真撮影を楽しんでいただきました。また、テレビをはじめとする各種メディアによる取材も多数行われ、「5月9日アイスクリームの日」の認知向上に大きく寄与いたしました。



札幌（北海道アイスクリーム協会）

地下歩行空間北 3 条交差点広場



会員企業の着ぐるみも登場して、会場を盛り上げました。

仙台（東北アイスクリーム協会）

JR 仙台イーストゲートビル 1F デタリウム



昨年に引き続き、今年も大盛況となりました。

東京（関東アイスクリーム協会）

池袋・サンシャインシティ噴水広場



多くの方にご来場いただき、たくさんの笑顔をいただきました。

名古屋（東海アイスクリーム協会）

ナナちゃんストリート イベントスペース



お手元でアイスの写真をパシャリ。

金沢（東海アイスクリーム協会）

金沢エムザ前



お子様からご年配の方々まで多くの方々が楽しめました。

大阪（近畿アイスクリーム協会）

ららぽーとエキスポシティ 光の広場



ご友人とアイスを楽しむ様子も見られました。

広島（中四国アイスクリーム協会）

広島駅南口地下広場



並んでいただいている方にはリーフレットをお渡しし、待ち時間も楽しんでいただきました。

福岡（九州アイスクリーム協会）

福岡三越ライオン広場



最後までどのアイスがもらえるかわからない、ワクワク感を楽しんでいただきました。

アイスな瞬間！ 写真投稿キャンペーン

当協会では、アイスクリームのおいしさや楽しさを広く伝えることを目的に、「アイスな瞬間！ 写真投稿キャンペーン」を毎年開催しています。

全国のアイスクリームファンの皆様から寄せられる作品には、アイスクリームを囲む笑顔や心温まるひとときが数多く映し出されており、その一枚一枚がアイスクリームの持つ魅力と可能性を物語っています。

創立60周年という節目を迎えるにあたり、これらの作品を通じて、改めてアイスクリームがもたらす“笑顔の力”を実感しています。今後も皆様とともに、アイスクリームのさらなる発展と魅力発信に努めてまいります。

2025 年度

応募件数合計：4,028 件

アイスな瞬間！部門
1,143 件

キッズ部門
1,562 件

フリースタイル部門
1,323 件



最優秀賞



チョコモナカ大好きワニさん
投稿者：N.T さん

部門賞（アイスな瞬間！部門）



祖父が大好きなアイスを食べ合っ。 「じいじ、ついでるよ。」と、指さしてる息子がまた可愛かったです。
投稿者：S.A さん

部門賞（キッズ部門）



暑い夏の日にお庭でアイスを食べる兄と妹。アイスがついたほっぺを見て、とびきりの笑顔でした ^^
投稿者：Y.R さん

部門賞（フリースタイル部門）



敬老の日で娘が頑張った文字を書いたピノをおばあちゃんにプレゼント！！とても喜んでいました！
投稿者：K.H さん

2024 年度

応募件数合計：4,012 件

ファミリー部門
367 件

ペア・グループ部門
249 件

キッズ部門
2,251 件

フリースタイル部門
1,145 件



最優秀賞



学校帰りのママのお迎えで鯉のぼりを見に行ったコマ好きなアイスを食べみんなで美味しく頂きまーす
投稿者：H.Y さん

部門賞（ファミリー部門）



畑仕事の合間にアイス休憩！「おうちー！」と喜びの投稿写真。おばあちゃん？
投稿者：Y.M さん

部門賞（ペア・グループ部門）



きびしい暑さの中、頑張って剣道の稽古をした仲間みんなでご褒美アイス！！
投稿者：H.R さん

部門賞（キッズ部門）



おじいちゃんのお家でお風呂上がりのアイスタイム。アイス食べながらどんな話してるのかな。
投稿者：Y.H さん

部門賞（フリースタイル部門）



箱をあけると・・・pinoたちも家族の誕生日と一緒に祝ってくれました☆一口食べると笑顔と幸せをくれるアイスからのお祝いに、さらに楽しい誕生日になりました！
投稿者：Y.M さん

2023 年度

応募件数合計：3,993 件

ファミリー部門
260 件

ペア・グループ部門
115 件

キッズ部門
2,071 件

フリースタイル部門
1,547 件



最優秀賞



仲良し 5 人組下校時にアイスの差し入れに大喜びの一コマ
笑顔とひまわり夏の思い出となりました。
投稿者：M.T さん 山口県

部門賞 (ファミリー部門)



稲刈り終わりにひと
休み♪普段食べない
アイスも孫となら格
別
投稿者：N.S さん
広島県

部門賞 (ペア・グループ部門)



みんなで食べると美味しいね♡
投稿者：N.C さん 三重県

部門賞 (キッズ部門)



ちゅちゅちゅちゅー！美味しいアイス出てこい出て
こいー！カー杯吸い込んだ後、『ママー』と助けを求
める娘でした笑
投稿者：S.H さん 北海道

部門賞 (フリースタイル部門)



アイスの実のぶどう味を、涼しげなお皿にあげてみま
した。ぶどうの房のようで可愛いです！
投稿者：A.M さん 茨城県

2022 年度

応募件数合計：3,981 件

ファミリー部門
336 件

キッズ部門
1,761 件

グループ部門
96 件

フリースタイル部門
1,788 件



最優秀賞



4 月でも暑かったから、公園遊びの後にみんなでアイスを食べま
した。アイスを食べたみんなの笑顔が最高。
投稿者：K.N さん 大阪府

部門賞 (ファミリー部門)



大好きなおばあちゃんにあーん！孫からのアイスのプ
レゼントにちょっぴり照れながらも嬉しそう♪
投稿者：J.A さん 神奈川県

部門賞 (キッズ部門)



自分たちもまだ上手く食べられないのに、可愛い妹が
ちゃんと食べられるか見守る兄たち。
投稿者：A.W さん 埼玉県

部門賞 (グループ部門)

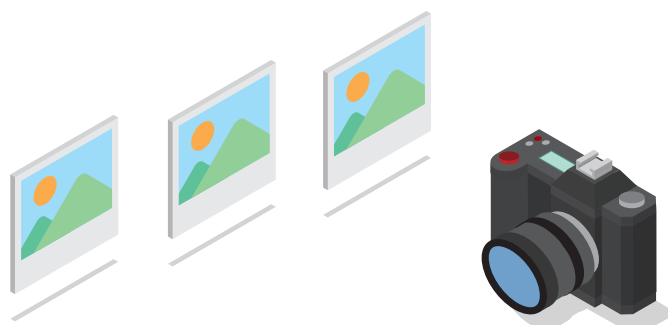


仲良し 3 人組 青空と鯉のぼりの下 アイス大好きな
笑顔の瞬間です
投稿者：K.H さん 山口県

部門賞 (フリースタイル部門)



写真を撮ろう撮ったら
いいか迷っていた時
に大好きな先輩が
ハートにしようと言っ
てくれて 2 人で手で
ハートを作りました。
私にとっての青春の
1 ページです
投稿者：A.O さん
群馬県



社会貢献活動（福祉施設へのアイスクリームの寄贈） ーアイスクリームで笑顔を届ける、60 年以上続く思いやりの活動ー

1964 年（昭和 39 年）、日本アイスクリーム協会の前身である東京アイスクリーム協会は、5 月 9 日を「アイスクリームデー」と定め、都内の福祉施設や病院へアイスクリームを寄贈する活動を開始しました。子どもたちや施設で生活されている方々に、ひとときの楽しさと笑顔を届けたいという思いから始まったこの取り組みは、その後各地区協会へと広がり、現在まで 60 年以上にわたり続けています。

「アイスクリームで笑顔を届けたい」「心温まるひとときを過ごしていただきたい」という思いのもと、毎年 3 万個以上のアイスクリームを、会員企業の手によって全国の福祉施設へお届けしています。直接施設を訪れ、アイスクリームを手渡す交流の中で、多くの笑顔が生まれ、地域とのつながりを深める大切な活動となっています。

長年にわたるこうした社会貢献活動が評価され、2022 年（令和 4 年）には関東アイスクリーム協会が東京都功労者表彰を受賞しました。アイスクリームを通じて人々に喜びを届けたいという業界の思いは、これからも変わることなく受け継がれていきます。

各都道府県、社会福祉協議会からも毎年、感謝状を授与されております。

福祉施設の方々からは、毎年多くの心温まるお礼状や、アイスクリームを笑顔で召し上がっているお写真をお送りいただいております。それらは会員一同にとって大きな励みとなっています。

これからも、この活動を大切に受け継ぎながら、アイスクリームを通じて笑顔を届け、社会に貢献できるよう努めてまいります。

■ 令和 4 年度 東京都名誉都民顕彰式 東京都功労者表彰式

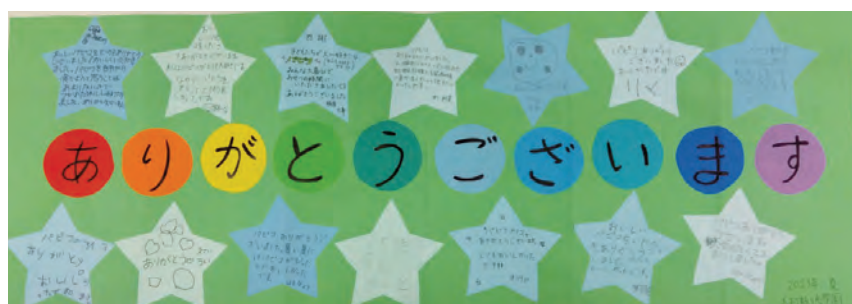
2022 年（令和 4 年）10 月 1 日（写真提供：東京都政策企画局）



■ 各都道府県、社会福祉協議会からの感謝状



■ 福祉施設の方々からの心温まるお礼状



アイスクリーム類製造業 衛生功労者 協会会長賞表彰の軌跡

全国から衛生・品質向上に尽力された功労者を顕彰

衛生功労者表彰は、アイスクリーム類および氷菓の衛生・品質の向上、ならびに生産技術の改善に顕著な功績のあった方々の労苦に報いることを目的として、一般社団法人日本アイスクリーム協会会長名により授与される表彰制度です。

本表彰は、業界における長年の努力と功績を称えるとともに、食品衛生行政の推進と業界全体の発展に資することを目的として創設され、1976年に第1回が開設され、2025年には第50回を迎えました。

表彰の趣旨

本表彰は、次のような分野で特に顕著な功績を挙げた方々を対象としています。

- ①協会事業の推進並びに衛生・品質向上の推進
- ②事業活動における生産・営業・物流等の改善
- ③商品開発や製造技術の向上を通じた衛生品質の改善への貢献

毎年、各地区アイスクリーム協会からの推薦を受け、厳正な審査を経て受賞者が選ばれます。

表彰の意義

アイスクリームは乳製品を主原料とする高度な品質管理が求められる食品であり、衛生管理体制の確立と技術革新の積み重ねが業界発展の礎となってきました。

本表彰は、そうした現場の不断の努力を広く顕彰し、業界全体の意識向上と次世代への継承を促す重要な制度です。

今後も本協会は、衛生水準のさらなる向上と安全・安心な製品づくりの推進を通じ、国民の食生活の充実に貢献してまいります。

第50回受賞者

(敬称略)



東北

外久保仁之（東北食品）

関東

木住野正臣（協同乳業）、岩田 薫（クラシエ）、雨宮志好（シャトレーズ）

押野誠治（ハーゲンダッツジャパン）、内藤貴士（富士食品工業）、前田浩美（富士森永乳業）
青柳智英（フタバ食品）、北原尚志（赤城乳業）、中野雄志（スカイフーズ）、榊 智広（ロッテ）

東海

宮瀬信行（栄屋乳業）、奥出健二（北陸メイトー）、福田伸二（日進乳業）

近畿

湯川将典（グリコマニュファクチャリングジャパン）、杉岡真亘（ロッテ）

中四国

廣瀬 誠（オハヨー乳業）

九州

篠原 貴（セリア・ロイル）、森 光夫（丸永製菓）、金子慎志（ロッテ）

第49回受賞者

(敬称略)



北海道

渡邊尚哉 (井村屋)、小峰俊二 (フタバ食品)

関東

岡崎章人 (B-R サーティワン アイスクリーム)、武山 誠 (ユーロインターナショナル)

黒木賢二 (富士森永乳業)、丸橋一隆 (明治)、高橋 聡 (丸永製菓)、木下昌也 (クラシエ)

齋藤長生 (森永乳業)、中村基次 (ロッテ)、小野利和 (小野ファーム)、田邊和博 (赤城乳業)

山口宏光 (フタバ食品)、佐々木有史 (ロッテ)、吉岡京子 (キムラヤ乳業)、内藤博之 (スカイフーズ)

東海

飯田章博 (協同乳業)、田所利章 (グリコマニュファクチャリングジャパン)

田場靖昭 (北陸メイトー乳業)

近畿

中村行伸 (ロッテ)、福尾俊典 (森永製菓)、田井基伸 (明治)

九州

宮口浩二 (セリア・ロイル)、堀切忠将 (セイカ食品)、山口一郎 (竹下製菓)

第48回受賞者

(敬称略)

北海道

中村幸司 (森永乳業北海道)

関東

佐々木潤 (ユーロインターナショナル)、中村純一 (江崎グリコ)、築島 淳 (森永製菓)

吉竹 充 (東京シルヴァー商会)、高村浩司 (富士食品工業)、森 公彦 (富士森永乳業)

小野久美子 (小野ファーム)、青山直樹 (ロッテ)、吉田 賢 (赤城乳業)、高橋暢生 (フタバ食品)

斎藤岳志 (スカイフーズ)、笠本和美 (キムラヤ乳業)、齋藤哲史 (ロッテ)

東海

中島政樹 (北陸メイトー乳業)、一野昌由 (グリコマニュファクチャリングジャパン)

塩野谷徳一 (ハーゲンダッツジャパン)

近畿

岡野哲也 (ネージュ)、前田光彦 (田口食品)、蜂谷彰宏 (ロッテ)

中四国

長松 徹 (広島森永乳業)

九州

松藤寿子 (ロッテ)、中島 学 (丸永製菓)、長坂信彦 (沖縄明治乳業)

第47回受賞者

(敬称略)

関 東	鶴田裕久（富士食品工業）、金澤茂実（明治）、仲澤元彦（クラシエフーズ）、小寺隆雄（森永乳業） 湊 拓生（東京シルヴァー商会）、西沢 智（シャトレーズ）、竹内利明（江崎グリコ）、島田勇一（ロッテ） 松原 稔（赤城乳業）、佐藤 敦（ロッテ）、緑川まゆみ（フタバ食品）、関口和貴（キムラヤ乳業）
東 海	北村英昭（グリコマニュファクチャリングジャパン）、高平恵子（ハーゲンダッツジャパン） 松原めぐみ（森永乳業）、飯島康寿（栄屋乳業）
近 畿	佐瀬 学（明治）、辻田尚子（アイガー）
九 州	安部京子（明治）、西村清美（ロッテ）、岡野泰徳（丸永製菓）

第46回受賞者

(敬称略)

関 東	遠藤勝也（フタバ食品）、望月大之（明治）、数野 潤（シャトレーズ） 山崎哲也（B-R サーティワン アイスクリーム）、都丸卓也（富士食品工業） 杉浦正紀（江崎グリコ）、保田教之（ロッテ）、福嶋 悟（ハーゲンダッツジャパン）
東 海	大屋 勝（日進乳業）、平石英之（井村屋）、篠木伸浩（グリコマニュファクチャリングジャパン）
近 畿	大嶋英之（明治）、富江泰彦（ロッテ）
中四国	伊藤伸治（広島森永乳業）
九 州	山本達也（ロッテ）、須崎孝一（セリア・ロイル）

第45回受賞者

(敬称略)

北海道	武井 理（ハーゲンダッツジャパン）
関 東	藤平正之（クラシエフーズ）、鈴木俊幸（ユーロインターナショナル）、山下 豊（ロッテ） 前沢匡彦（江崎グリコ）、河田吉訓（森永製菓）、真藤 彰（富士食品工業） 山田 修（富士森永乳業）、阿久津恵美（明治）
東 海	夏目 剛（日進乳業）、濱本隆之（森永北陸乳業）、田中昌之（北陸メイトー乳業）
近 畿	五十川勝也（田口食品）、鍛冶伸哉（ネージュ）
中四国	出口隆行（やまひろ）
九 州	筒井勝治（ロッテ）、玉井浩之（丸永製菓）

第44回受賞者

(敬称略)

関 東	布施浩一（ユーロインターナショナル）、中村充紀（明治）、兼目 一（森永エンゼルデザート） 田内三男（富士森永乳業）、羽田雅人（B-R サーティワン アイスクリーム） 小林恵子（クラシエフーズ）、上根昌彦（ハーゲンダッツジャパン）、鈴木芳典（フタバ食品） 谷本 賢（江崎グリコ）、松本 靖（赤城乳業）
東 海	鈴木輝夫（豊和食品）、山田 博（栄屋乳業）、坂本征久（フタバ食品）
近 畿	竹之内義幸（森永製菓）、松岡恭弘（明治）
中四国	美船裕之（大山乳業）
九 州	久保田孝（共栄食品）、窪田昌平（セイカ食品）、白谷文孝（セリア・ロイル）

第43回受賞者

(敬称略)

関 東

小林良一（フタバ食品）、藤澤浩幸（クラシエフーズ）、坂上 茂（明治）
岸本嗣史（オハヨー乳業）、御堂誠士（ロッテ）、木村文計（江崎グリコ）
飛田雅史（東京シルヴァー商会）、久保田明彦（丸永製菓）、横山 透（富士森永乳業）
新井美智夫（赤城乳業）、平野和久（赤城乳業）、石塚昌高（キムラヤ乳業）

東 海

目黒恒治（フタバ食品）、大谷哲矢（井村屋）、増田芳之（栄屋乳業）

九 州

本坊博之（セイカ食品）

第42回受賞者

(敬称略)

北海道

園田雅朗（丸永製菓）

東 北

石川武幸（フタバ食品）

北関東

米田広則（ロッテ）、水野和之（フタバ食品）、清水正直（赤城乳業）

関 東

小山慎次（オハヨー乳業）、増田勝己（グリコ千葉）、本田久治（フタバ食品）
室伏尚子（B-R サーティワン アイスクリーム）、石井信幸（ユーロインターナショナル）
長谷川正文（富士食品工業）、佐々木徹（富士乳業）、横山光則（明治）

東 海

朝枝 勲（やまひろ）、土性 通（三重グリコ）、高幣勇二（日進乳業）

近 畿

矢守義徳（ロッテ）、松下顕正（ロッテ）、有田庸司（田口食品）

中四国

松元智子（ハーゲンダッツジャパン）

九 州

永渕終始（森永デザート）、坂田昭彦（日豊食品工業）、永井幸利（丸永製菓）

第41回受賞者

(敬称略)

東 北

相原正志（森永乳業）

北関東

佐藤公德（ロッテ）、小竹一正（フタバ食品）、小杉 徹（赤城乳業）

関 東

瀧本展也（オハヨー乳業）、寺門健一（茨城グリコ）、本木孝幸（フタバ食品）
竹内和嗣（富士食品工業）、小見山和弘（富士乳業）、佐藤和彦（富士乳業）
関 智広（B-R サーティワン アイスクリーム）、山本真紀（明治）

東 海

平松和久（栄屋乳業）、谷 英明（井村屋）、庄源正浩（北陸メイトー乳業）

近 畿

安田 肇（ロッテ）、菅野雅文（ロッテ）、信吉昌知（田口食品）

中四国

奥長克修（やまひろ）

アイスクリーム白書 2025

日本アイスクリーム協会では、毎年、アイスクリームに関する消費者調査を実施し、その結果を「アイスクリーム白書」として発表しています。

2025 年調査では、2026 年に迎える協会創立 60 周年を記念し、消費者の皆さまに「アイスクリームとの原体験」や「最初の出会い」、「印象に残る思い出」についてもお聞きました。

本白書は、データを通じて、アイスクリームが世代を超えて人々の暮らしに寄り添ってきた存在であることをあらためて示しています。

- 調査対象：市販のアイスクリームを 2 ヶ月に 1 回以上、自分で購入して食べた人
全国 15 歳以上の男女 合計 1,400 名（10 代～ 70 代以上の各年代、男女 各 100 名）※
- 調査時期：2025 年 10 月 22 日（水）～ 10 月 27 日（月）
- 調査方法：インターネット調査

※調査の詳細は、日本アイスクリーム協会ホームページに掲載しております。

主な調査結果トピックス

好意度 No.1 のスイーツは「アイスクリーム」

今年も「最も好きなスイーツ」としてトップの評価を獲得し、変わらぬ人気を示しました。

好きなフレーバーは、オールシーズンで「バニラ」が 1 位

時代や流行が変わっても、定番フレーバーの強さが際立っています。

よく食べる形は「カップ」が最多

購入は「1 個売り」が中心ですが、女性や高齢層では「マルチパック」も比較的高い支持を集めました。

購入場所は「スーパーマーケット」が約 8 割

一方で、「ネットスーパー」での購入経験は他の商品カテゴリーより高く、利便性を重視した購買行動も広がっています。

1 回あたりの購入価格帯は「150 ～ 300 円」「300 ～ 500 円」が中心

価格意識は高まりつつも、食べたいアイスについては価格に左右されにくい傾向も見られます。

アイスのストックは「1 年中」「特定の季節」がともに約 3 割

家庭での常備食品としての定着が進み、約半数が「家族などとシェアして食べている」と回答しました。

スイーツを食べる機会は「アイスクリーム」が最も増加

消費増の理由としては、「おいしさや甘みを楽しむ」「価格以上の価値がある」などが挙げられました。

食べる理由は「おいしさ」「幸せな気分」「自分へのご褒美」

8 割以上がアイスクリームの価値を高く評価しており、嗜好品としての存在感は依然として高水準です。

商品・ブランド選択では「いつも同じもの」が 7 割超

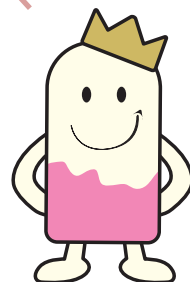
購入時に重視されるのは「フレーバー」「ブランド」「おいしそうなおパッケージ」です。

アイスが最もおいしいと感じる気温は 25 ～ 30℃

涼しい時期は「濃厚系」、暑くなると「さっぱり系」が好まれる傾向が明確に表れました。

猛暑の影響で、約 4 割が「食べる回数や量が増えた」

今後期待する商品としては、「新フレーバー」「限定品」「低カロリー」「復刻版」などが挙げられています。





創立 60 周年企画 ■

アイスクリームとの出会い・印象に残る思い出

アイスとの出会い・思い出は、
楽しさやおいしさと結びついた大切な記憶！



【アイスクリームとの最初の出会い・印象に残っている思い出】

多くの人々が、アイスクリームの原体験・最初の出会いや、印象深い思い出を、エピソードとともに記憶しています。

以下、寄せられた内容をまとめてみると、子どもの頃の懐かしい記憶や、家族や友人との大切な時間、日常生活の中で経験したこと、商品との出会い、ハプニングや失敗談、かけがえのない価値などが、心に残るものとなっています。

これらのエピソードからは、アイスクリームが単なるスイーツ・デザートとしてだけではなく、世代を問わず、楽しさやおいしさと結びついた人々の大切な思い出の一つになっていることがうかがえます。

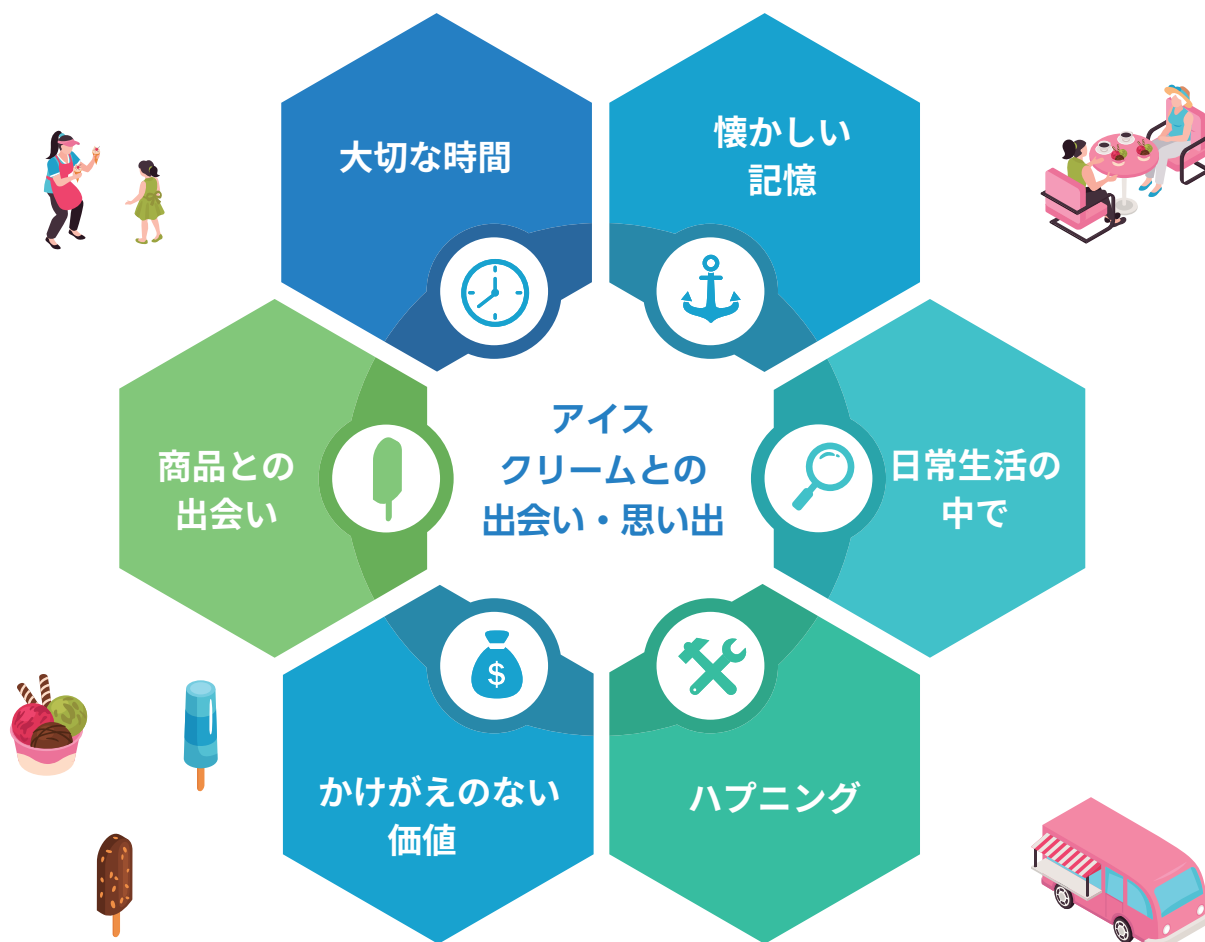
多様な出会い・思い出とともにあるアイスクリームは、これからも多くの人々の記憶に刻まれていくことと思われます。



あなたが覚えている、アイスクリームの原体験（最初の出会い・記憶）や、アイスクリームについて印象に残っている思い出は何ですか。具体的なエピソードがあれば、その内容も含め、ぜひご記入ください。

アイスクリームとの出会い・思い出

* 次ページ以降に具体的な内容を掲載しています





創立 60 周年企画 ■

アイスクリームとの出会い・印象に残る思い出

■ 10 代 ■ 20 ～ 30 代 ■ 40 ～ 50 代 ■ 60 ～ 70 代

祖父母との何気ない日常を懐かし
く思います (10 代男性)

子供の頃、10円を握りしめて
駄菓子屋さんにアイスクリーム
を買いに行くのが楽しかった
(70代以上女性)

子供の頃に熱を出したら、母親
が食べさせてくれたのが気持ち
よく美味しかった (40 代女性)

懐かしい記憶

幼稚園時代に食べた記憶が今で
もあり、とにかく美味しかった
と記憶している
(70代以上男性)

父の実家にお手伝いに行くとアイ
スを貰っていたのが嬉しく
て、それが印象に残っている
(20代女性)

お金がないと言ってる友達と割
り勘で一緒に食べました。美味
しかったです (10 代男性)

友達と学校帰りにアイスを食べ
てしゃべった時間が高校生活の
思い出の1つ (10 代女性)

小さい頃からアイスが大好きな
弟に、奪われないように食べて
いたのが懐かしい (40 代女性)

大切な時間

何回もくじが当たっておばあ
ちゃんともらいにいきました
(40 代女性)

高校時代に昼食後、休憩スペース
でアイスを食べながら友人たち
と無駄話をした時間がとても楽し
かったです。思い出深い、代えが
たい記憶です (40 代男性)

夏の冷房がガンガンに効いたリ
ビングで食べるアイスが美味し
い。夏の風物詩 (10 代男性)

スイミングスクールに通ってい
たときによく帰りに自販機でア
イスを買っていた (20 代男性)

日常生活の 中で

給料日には高級アイスをたくさ
ん買う (50 代女性)

お風呂上がりのアイスは最高で
ある (60 代男性)

寒い時にこたつに入りながら、
温かいコーヒーと一緒に食べる
濃厚なアイスクリームが大好き
(30代女性)

商品との 出会い

今年の出来事で、コーン系のアイスは買わないと思っていたが会ってしまった。味、食感、高級感がすばらしく、虜になり、リピート買いが増えてしまった（30代男性）

友達からチョコミントを勧められて買って食べたら、あまりにも美味しくてリピートした思い出がある（40代女性）

子どもの頃、姉の誕生日に当時とても珍しいアイスクーキを食べ、その美味しさは忘れられません（60代女性）

子どもの頃自転車で売りに来たアイスクンディーの美味しさが忘れられない（70代以上女性）

田舎に帰省すると祖母がいつも出したバニラ味のアイスクリームが忘れられない。今も思い出す（40代男性）

ハプニング

アイスクリームが溶けて下に落としたのを今でも覚えている（10代男性）

ファミリーパックのバニラアイスを一人で食べてお腹を下した（30代男性）

紅茶アイスを食べたら、紅茶が飲めるようになったこと（30代女性）

期間限定アイスのフレーバーをとて気に入ってしまうと、すぐに食べられなくなるので悲しい（40代女性）

急いで食べてこめかみが痛くなった（70代以上男性）

かけがえのない 価値

アイスクリームはなくてはならないもの美味しいのでご褒美にぴったり（20代女性）

アイスは熱中症予防でたべてます。身体が冷えるので熱中症予防になります（30代女性）

つわりがひどい時に濃厚なアイスを食事代わりに食べて栄養を取っていた（50代女性）

家族との楽しい時間とセットになっていて、アイスクリーム＝幸せな思い出という印象があります（50代男性）

リラックスできて気分転換に最高です（70代以上女性）

アイスクリームセミナー

アイスクリームセミナーは、1983年（昭和58年）の第1回開催以来、継続して開催してまいりました。食品衛生、表示制度改正、消費動向分析、マーケティング戦略、環境対応、海外市場動向など、その時代ごとの重要課題をテーマに、第一線で活躍される専門家を講師に迎え、業界の知見向上に寄与しています。

行政動向と制度対応

直近10年間では、食品衛生法改正やHACCP制度化など、大きな制度転換期を迎えました。毎年ご登壇いただいている厚生労働省 食品監視安全課の講師陣より、法改正の背景や施行状況、実務対応のポイントについて具体例を交えた解説をいただき、会員企業の理解深化と円滑な対応に大きく寄与しました。

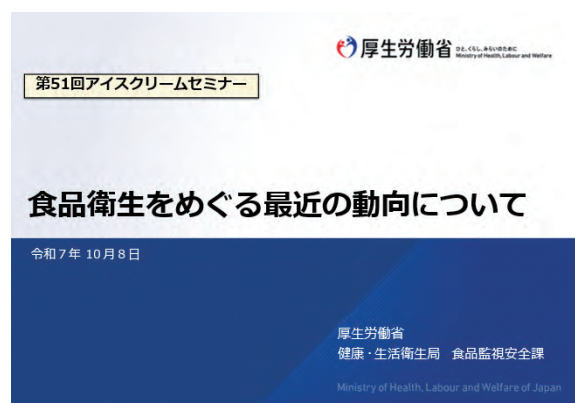
主な講演テーマ

食品衛生をめぐる最近の動向

改正食品衛生法の施行について

第44回では東京国税局による軽減税率制度の解説が行われ、制度変更への的確な情報提供の場となりました。

法令対応という業界共通の課題に対し、最新情報を共有する場として本セミナーは重要な役割を果たしています。



アイスクリームセミナー 登壇者及び講演内容

2015年度（第42回）	2017年度（第43回）	2018年度（第44回）	2019年度（第45回）	2020年度（第46回）
食品衛生を巡る最近の動向について 厚生労働省 医薬・生活衛生局 生活衛生・食品安全部 監視安全課 課長補佐 蟹江 誠 氏	食品衛生をめぐる最近の動向について 厚生労働省 医薬・生活衛生局 食品監視安全課長 道野 英司 氏	食品衛生をめぐる最近の動向について 厚生労働省 医薬・生活衛生局 食品監視安全課長 道野 英司 氏	食品衛生をめぐる最近の動向（食品衛生法の改正について） 厚生労働省 医薬・生活衛生局 食品監視安全課 課長補佐 田中 鈴子 氏	食品衛生をめぐる最近の動向（食品衛生法の改正について） 厚生労働省 医薬・生活衛生局 食品監視安全課 課長補佐 小島 三奈 氏
今後のアイスクリーム商品開発 株式会社ロッテアイス 執行役員 研究開発部部長 荒生 均 氏	席めん市場の活性化戦略 オーガニック・マーケティング・アソシエイト代表 面谷 勝己 氏	事故・事件への危機管理対応 千葉商科大学名誉教授・同大学院客員教授 藤江 俊彦 氏 消費税の軽減税率制度について 東京国税局 消費税課 軽減制度係 原 真紀子 氏	勝負脳の磨き方～可能性への挑戦～ 舞の海 秀平 氏	カゴメのマーケティング戦略 ～社会課題の解決に向けたカゴメの取り組み～ カゴメ株式会社 執行役員 マーケティング本部長 宮地 雅典 氏

2016年度は50周年記念行事のため中止



市場創造・社会課題への挑戦

行政動向に加え、民間企業や有識者による講演も、本セミナーの大きな柱です。

市場創造、ブランド戦略、CSV 経営、危機管理、気象データ活用など、多様な視点から業界に示唆を与えていただきました。

主な登壇企業・講師

第 47 回



食品バリューチェーンにおける WxTech 活用

株式会社ウェザーニューズ

第 49 回



Yakult1000・Y1000 の開発

株式会社ヤクルト本社

第 51 回



『お〜いお茶』の変遷とおいしさへの追求

株式会社伊藤園

第 45 回

勝負脳の磨き方 ～可能性への挑戦～

舞の海秀平 氏

第 46 回

マーケティング戦略 と社会課題解決

カゴメ株式会社

第 48 回

CSV 経営の 取り組み

アサヒ飲料株式会社

第 50 回

冷凍食品の歴史と 市場展開

株式会社ニチレイフーズ

いずれの講演も、単なる事例紹介にとどまらず、社会課題解決と持続的成長を両立させる経営視点を提示する内容であり、会員企業にとって実務的かつ戦略的示唆に富むものとなりました。

※2016 年度は創立 50 周年記念行事実施のため、セミナーは開催しておりません。

2021 年度 (第 47 回)

食品衛生を巡る 最近の動向について (改正食品衛生法の施行)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品監視安全課長
三木 朗 氏

食品バリューチェーンに おける WxTech の活用

株式会社 ウェザーニューズ
環境気象事業部セールス &
マーケティンググループリーダー
武田 恭明 氏

2022 年度 (第 48 回)

食品衛生を巡る 最近の動向について (改正食品衛生法の施行)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品監視安全課長
三木 朗 氏

アサヒ飲料社における CSV の取り組みについて

アサヒ飲料株式会社
未来創造本部 理事
CSV 戦略部長
相田 幸明 氏

2023 年度 (第 49 回)

食品衛生を巡る 最近の動向について (改正食品衛生法の施行)

厚生労働省 健康・生活衛生局
食品監視安全課
輸出食品安全対策官
伊藤 光洋 氏

「Yakult (ヤクルト) 1000」・「Y1000」の開発

株式会社ヤクルト本社
研究開発本部付理事 兼
開発部担当部長
増田 智之 氏

2024 年度 (第 50 回)

食品衛生をめぐる 最近の動向について

厚生労働省 健康・生活衛生局
食品監視安全課 課長補佐
川越 匡洋 氏

“冷凍食品はニチレイ!” の 歴史と取り組み

株式会社ニチレイフーズ
広報部長兼ライン &
マーケティング戦略部
マーケティング部長
奥村 剛飛 氏

2025 年度 (第 51 回)

食品衛生をめぐる 最近の動向について

厚生労働省 健康・生活衛生局
食品監視安全課 課長補佐
森吉 美樹 氏

『お〜いお茶』の変遷と おいしさへの追求

株式会社伊藤園
マーケティング本部 副部長
安田 哲也 氏

一般社団法人 日本アイスクリーム協会概要

名 称	一般社団法人 日本アイスクリーム協会 (Japan Ice Cream Association)
所 在 地	〒102-0073 東京都千代田区九段北 1 丁目 14 番 19 号 乳業会館 6 階 TEL 03-3264-3104 / FAX 03-3230-1354
設 立	1966 年 (昭和 41 年) 7 月 2 日 2012 年 (平成 24 年) 4 月 1 日、一般社団法人に移行
設立目的	アイスクリーム類及び氷菓の衛生及び品質の向上を図ることにより、お客さまに安全・安心な商品を提供し、豊かな食生活に寄与すること
会員資格	正会員：目的に賛同して入会した企業又は団体 賛助会員：本協会の事業を賛助するために入会した企業又は団体
定款に定める事業	アイスクリームの衛生及び品質の向上、表示の適正化、生産技術の向上、PR・消費の拡大、統計調査、情報の提供、環境対策、その他、協会の目的を達成するために必要な事業

■ 会員一覧（順不同）

特別会員

赤城乳業株式会社	井村屋株式会社	江崎グリコ株式会社
オハヨー乳業株式会社	協同乳業株式会社	クラシエ株式会社
ハーゲンダッツジャパン株式会社	フタバ食品株式会社	丸永製菓株式会社
株式会社 明治	森永製菓株式会社	森永乳業株式会社
株式会社 ロッテ		

団体会員

北海道アイスクリーム協会	さくら食品株式会社 株式会社函館酪農公社 北海道ミネラルウォーター株式会社 株式会社町村農場	株式会社ダイマル乳品 株式会社べつかい乳業興社 北海道ミルク工房株式会社 森永乳業北海道株式会社
東北アイスクリーム協会	株式会社イマイ 山形食品株式会社	東北食品株式会社

関東アイスクリーム協会	アンド栄光株式会社 株式会社小野ファーム キムラヤ乳業株式会社 小島屋乳業製菓株式会社 株式会社サンオーネスト 株式会社シャトレゼ スカイフーズ株式会社 株式会社早和 第一食品株式会社 有限会社東京乳業商事 B-R サーティワンアイスクリーム株式会社 フォンテラジャパン株式会社 富士森永乳業株式会社 株式会社フレスコ ユーロインターナショナル株式会社	有限会社オネスト 株式会社カワイコーポレーション グラシオアイスクリームジャパン株式会社 オーキッド株式会社 株式会社資生堂パーラー 株式会社新宿高野 株式会社セイヒョー タカナシ乳業株式会社 株式会社東京シルヴァー商会 株式会社パティスリー銀座千疋屋 株式会社フェディー 富士食品工業株式会社 株式会社不二家 株式会社ホブソنز・ジャパン
東海アイスクリーム協会	株式会社 H&F カンパニー 知多セントラルシステムズ株式会社 名古屋製酪株式会社 有限会社ぶらんぼん 北陸メイトー乳業株式会社	栄屋乳業株式会社 中央製乳株式会社 日進乳業株式会社 豊和食品株式会社 横山冷菓株式会社
近畿アイスクリーム協会	株式会社アイガー 株式会社グリシーヌ 株式会社デザートプラン 株式会社ネージュ 丸善製菓株式会社	株式会社カワ 田口食品株式会社 株式会社東洋食品 林一三株式会社 株式会社ユーハイム
中四国アイスクリーム協会	株式会社アイスライン サンタ株式会社 株式会社やまひろ	久保田食品株式会社 大山乳業農業協同組合
九州アイスクリーム協会	株式会社 ASO ジャパン オランダフーズ株式会社 株式会社弘乳舎 株式会社セリア・ロイル 日豊食品工業株式会社 株式会社 meito ヤマキ製菓株式会社	沖縄明治乳業株式会社 有限会社共栄食品 セイカ食品株式会社 竹下製菓株式会社 フォーモストブルーシール株式会社 森永乳業九州株式会社

賛助会員

日本アイスクリーム産業振興会

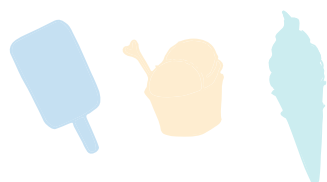
高砂香料工業株式会社
 伊藤景パック産業株式会社
 四国化工機株式会社
 トーイン株式会社
 日世株式会社
 三栄源エフ・エフ・アイ株式会社
 曾田香料株式会社
 豊玉香料株式会社
 大洋香料株式会社
 旭東化学産業株式会社
 太陽化学株式会社
 トーエイ貿易株式会社
 理研ビタミン株式会社
 岩井機械工業株式会社
 ナラサキ産業株式会社

株式会社尚山堂
 東罐興業株式会社
 アイ・エフ・エフ日本株式会社
 塩野香料株式会社
 長岡香料株式会社
 MP 五協フード&ケミカル株式会社
 センシエント・テクノロジーズ・ジャパン株式会社
 株式会社デイルーフーズコーポレーション
 日新化工株式会社
 不二製油株式会社
 サイトー機械金属株式会社
 株式会社フジキカイ
 株式会社博報堂
 株式会社日本経済広告社
 理工協産株式会社

株式会社クレスコ
 大日本印刷株式会社
 東名化学工業株式会社
 小川香料株式会社
 ジボタン ジャパン株式会社
 高田香料株式会社
 長谷川香料株式会社
 キューピータマゴ株式会社
 大東カカオ株式会社
 日本ボーチフレーバー株式会社
 株式会社イズミフードマシナリ
 シーピーエンジニアリング株式会社
 株式会社東急エージェンシー
 コウシン化学工業株式会社
 相古産業株式会社

日本ジェラート協会

アイスクリーム名鑑



2017 — 2026



■ 特別会員 ■ 一般会員 社名・五十音順

ガリガリ君ソーダ



赤城乳業株式会社

子どもから大人まで幅広い世代に愛されている、ソーダ味のアイスクャンディー

BOXあずきバー



井村屋株式会社

1973年発売以来愛され続ける、あずきがたっぷり入った井村屋の人気アイス

牧場しぼり



江崎グリコ株式会社

しぼって3日以内の国産生乳使用食品素材だけで作る素材本来のおいしさ

BRULEE (ブリュレ)



オハヨー乳業株式会社

独自の製法で表面を香ばしく焼き上げたミルクアイスクリーム

ホームランバー バニラ&チョコ



協同乳業株式会社

日本初の当たりくじ付きアイスとして誕生、発売から65年のロングセラー商品

ヨーロピアンシュガーコーン



クラシエ株式会社

幸せを感じるサクサク食感、シュガーコーンアイスの定番商品

ミニカップ バニラ



ハーゲンダッツジャパン株式会社

マダガスカル産バニラビーンズを使用、甘く豊かなバニラの香りが楽しめます

サクレレモン



フタバ食品株式会社

フレッシュなスライスレモン入り甘酸っぱく爽やかなサクサク食感がき氷

あいすまんじゅう



丸永製菓株式会社

良質な北海道小豆あんのとろける食感と、優しいバニラの甘さが相性抜群

エッセル スーパーカップ 超バニラ



株式会社 明治

濃厚な味わいとシャープなキレのあるなめらかな舌触りのバニラアイス



チョコモナカジャンボ

森永製菓株式会社

チョコモナカもパリパリ食感が人気の秘密
モナカアイスの定番！



PARM (パルム) チョコレート

森永乳業株式会社

チョコとアイスが同時に
とろけ合う、大人のための
上質なパーアイス



クーリッシュ バニラ

株式会社ロッテ

冷涼感があり、クイックに
リフレッシュすることができる
飲むアイス



ホーキーポーキー アイスクリーム

株式会社アイガー

ニュージーランドの人気アイス、
キャラメルアイスとキャラメル
粒が絶妙な風味



琉球銘菓 新垣ちんすこうアイス

沖縄明治乳業株式会社

沖縄のお土産で人気の
「新垣ちんすこう」を塩バニラ
アイスに混ぜ込んだアイスです



横濱アイス工房 アイスミルク

株式会社 小野ファーム
横濱アイス工房

小野ファームの生乳を丁寧に
低温殺菌、コクと後味さっぱり
のこだわりアイス



袋かき氷

オランダフーズ株式会社

九州の夏を彩り、長く親しまれて
きた袋入りスタイルのかき氷



九州そだち 濃厚アイスクリーム、バニラ

株式会社 弘乳舎

九州産生乳を使用した
クリームなど乳原料にこだわった
アイスクリームです



アイスモア アイスバー

栄屋乳業株式会社

スモアをイメージしたマシュマロ
みたいなふわっと食感アイスバー



みるふわ

さくら食品株式会社

「コク」よりも「透明感」に
こだわった、北海道ミルクの
アイスクリーム



やさしいあいすくりむ

株式会社サンオーネスト

静岡県産の厳選素材を使用して
作った大切な人へ届けたい
アイスクリームです



新宿高野 マスクメロンシャーベット

株式会社新宿高野

マスクメロンの風味を逃さず、
その魅力を存分に引き出した
シャーベットです



スジャータ ハイオオリティ アイスクリーム バニラ

スジャータめいらくグループ

生乳と生クリームを贅沢に
使用したこだわりの
アイスクリーム



南国白くまDXシリーズ

セイカ食品株式会社

鹿児島生まれの南国白くま
練乳かき氷に彩り豊かな
フルーツをトッピング



給食でおなじみのムース

株式会社セリア・ロイル

九州の学校給食で親しまれているムースを食べやすいワンハンドムースに



大山おいしい牛乳モナカ

大山乳業農業協同組合

クリーム部に生乳を56%使用して作ったミルク味の牛乳瓶型のモナカアイス



横濱馬車道あいす

タカナシ乳業株式会社

明治時代のアイスクリームの風味をイメージして作った商品



スマートジェラート 知多ミルクアイス130ml

知多セントラルシステムズ株式会社

愛知県知多半島産の牛乳を使用した、濃厚ミルクジェラートです



銀座プレミアムアイス&ソルベ

株式会社パティスリー銀座千疋屋

厳選果汁と芳醇ソースで仕立てた果実感あふれる濃厚アイスと爽やかなソルベ



ポーラーベアー バニラ

フォーモストブルーシール株式会社

バニラアイスをココアビスケットでサンドした、人気のロングセラー商品



meito 徳用チョコボール

株式会社meito

バニラアイスをなめらかなチョコでコーティングした、ひとくちアイスの決定版



贅沢最中シリーズ

第一食品株式会社

選び抜いた素材と技で仕立てた、上質な味わいの贅沢最中アイスシリーズ



Secoma北海道メロンソフト

株式会社ダイマル乳品

北海道産の赤肉メロン果汁と北海道豊富町産の牛乳と生クリームを使用！



コロンブスのアイスたまご

田口食品株式会社

ゴム風船の中に甘いバニラクリームが入った、昔なつかしの玉子アイス（6個入）



かき氷 金時

日豊食品工業株式会社

シャリシャリ氷と小豆の甘みのコンビネーション、九州定番の懐かしい袋氷です



チョコバリ

林一ニ株式会社

バリバリッとした香ばしいクランチの食感が特徴のチョコクランチバー



塩あずきアイスもなか

株式会社フレスコ

北海道産甘納豆をたっぷりと混ぜ込んだ和風アイスを風味香ばしいもち米のもなかにサンドしました



富山湾深層水塩ソフト

横山冷菓株式会社

富山湾の海洋深層水塩を使った、暑い夏でもさっぱりと食べられるアイスです

一般社団法人日本アイスクリーム協会

創立 60 周年記念冊子 1966 ____、2026

発 行／一般社団法人日本アイスクリーム協会

所 在 地／〒102-0073 東京都千代田区九段北1-14-19 乳業会館

電話：03-3264-3104 FAX：03-3230-1354

<https://www.icecream.or.jp>

発 行 日／2026年6月

企画・制作／一般社団法人日本アイスクリーム協会

小栗英揮、牧内岳人、今井丈二、張由美子

編集・印刷／株式会社サンワ

